

平成29年度
苫小牧市介護サービス利用アンケート
結果報告書

平成29年12月
苫小牧市福祉部介護福祉課

目 次

1	調査実施概要.....	1
(1)	調査の目的.....	1
(2)	調査の結果.....	1
(3)	対象者.....	2
(4)	調査期間.....	2
(5)	調査項目.....	2
(6)	回答件数.....	3
(7)	回答者の基本属性.....	3
2	調査結果概要.....	5
(1)	共通設問の傾向.....	5
(2)	満足度等の調査.....	5
(3)	サービスの利用状況・利用効果.....	6
(4)	介護保険料・サービスの利用料金の負担.....	8
(5)	現在の生活における困りごとと今後の生活に対する希望と不安.....	10
(6)	介護保険制度へのご意見.....	11
(7)	ご家族の状況、意見等.....	12
3	調査1 介護サービス未利用者とその家族.....	15
4	調査2 居宅で介護サービスを利用している方とその家族.....	41
5	調査3 施設で介護サービスを利用している方.....	65

(1) 調査の目的

本市の介護保険事業の運営を円滑に推進するために、第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）の検証及び、第7期介護保険事業計画（平成30～32年度）策定にあたり皆様から寄せられた意見・要望・課題などを把握することを目的として調査を行いました。

(2) 調査の結果

今回のアンケートでは、介護サービス未利用者（以下「未利用者」という。）とその家族、居宅で介護サービスを利用している方（以下「居宅利用者」という。）とその家族、施設で介護サービスを利用している方（以下「施設利用者」という。）を対象に行いました。合計で1,600件の調査依頼に対し876件の回答がありました。

調査の結果を見ると、平成25年度に実施したアンケート（以下「前回のアンケート」という。）と同様に、「配偶者」や「子」に介護されている方（施設入所者については介護されていた方）が多くなっています。一方で、未利用者及び施設利用者へのアンケート結果では「介護は受けていない」と回答した方も一定程度いました。

利用しているサービスの満足度、ケアマネジャー・施設の担当職員の対応についても、前回のアンケートと同様に「納得している」、「満足している」などが高い割合を占めていました。

居宅でのサービスの利用状況では、通所系サービスの合計が56.7%、訪問系サービスの合計が50.0%という利用状況となっています。未利用者及び居宅利用者の今後の生活に対する希望においては、自宅での生活を希望する回答が多いことも踏まえて、居宅サービスの必要性が今後も高まっていくと考えられます。一方で、施設利用者については「今の施設で生活したい」と回答した方が7割近くとなり、すべての調査区分において、現在の場所で生活し続けたいと考える方が多い傾向にあります。

介護保険料等の負担については、未利用者において「適正な額である」と感じている方の割合が低くなっており、サービスの利用状況により負担感に差異がみられます。また、前回のアンケートと比較すると、「適正な額である」と回答した方の割合が若干増加しています。

介護保険制度へのご意見については、自宅での生活を続けられるようサービスが増えることを望む声がある一方で、「介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい」と回答した方が同程度いました。また、「介護保険料負担は増えてもサービス事業所を増設してほしい」と回答した方の割合はわずかで、介護保険料の抑制を希望する方が多い傾向にあります。

ご家族へのアンケートについては、未利用者のご家族130名、居宅利用者のご家族317名の計447名の方にご回答いただきました。回答していただいたご家族のうち、6割近くが65歳以上ということや、ご家族自身も健康上の不安を抱えている方が多いことから、前回のアンケートと同様、依然として老老介護の問題が懸念されます。

ご家族の介護への負担については、前回のアンケートと比較して、負担を感じていると回答した方が未利用者で若干増加し、7割を超えています。休息が取れていないと感じていると回答した方も4割近くおり、居宅利用者のご家族では、介護負担の軽減のために「気軽に利用できるショートステイを充実してほしい」、「緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険サービスを充実してほしい」という回答が前回のアンケートと同様に多くなっております。

また、「食事・入浴・排せつなどの介護」、「外出時の付添い・送迎」と回答した方も多く、在宅で

の介護に負担を感じている方が依然として多い状況です。「認知症状などによる言動への対応」に負担を感じている方もおり、認知症に対する正しい理解や対応などの普及・啓発を継続していく必要性があると考えられます。

(3) 対象者

第1号被保険者で介護認定を受けている方で、下表の3区分に分けて無記名で調査

区 分		調査件数	サンプリング
調査1	介護サービス未利用者とその家族	430	平成29年3月末時点で認定を受けている方で平成28年10月～平成29年3月に介護サービスを受けていない方から無作為抽出
調査2	居宅で介護サービスを利用している方とその家族	950	平成29年3月末時点で認定を受けている方で居宅介護サービスを受けている方から無作為抽出
調査3	施設で介護サービスを利用している方	220	平成29年3月末時点で認定を受けている方で施設サービスを受けている方から無作為抽出
計		1,600	

(4) 調査期間

平成29年7月28日 ～ 平成29年8月25日

(5) 調査項目

調査1

未利用者	内 容
本人への設問 17問	家族構成、現在の要介護度等、介護認定を受けた理由、サービスを利用していない理由、これから利用したいサービス、日常生活での困りごと、今後の生活に対する希望や不安、介護保険料の負担、介護保険制度へのご意見 など
家族への設問 8問	介護することによる負担、負担軽減方法、負担軽減へのご意見 など

調査2

居宅利用者	内 容
本人への設問 21問	家族構成、現在の要介護度等、介護が必要になった主な原因、ケアマネジャーの対応、サービスの満足度、サービス利用の効果、利用料金、日常生活での困りごと、今後の生活に対する希望や不安、介護保険料の負担、介護保険制度へのご意見 など
家族への設問 8問	介護することによる負担、負担軽減方法、負担軽減へのご意見 など

調 査 3

施設利用者	内 容
本人への設問 20問	入所前の家族構成、要介護度等、現在生活している場所、 入所施設の選考方法、入所理由、入所期間、 サービスの満足度、入所生活の楽しみ、日常生活の変化、 サービス利用料金、今後の生活に対する希望、 介護保険料の負担、 介護保険制度へのご意見 など

(6) 回 答 件 数

	本 人			家 族	
	調査件数	回収件数	回収率	調査件数	回収件数
調査 1	430	217	50.5%	430	130
調査 2	950	515	54.2%	950	317
調査 3	220	144	65.5%	-	-
計	1,600	876	54.8%	1,380	447

(7) 回 答 者 の 基 本 属 性

調査における各回答者の基本属性は次のとおりです。

① 性 別

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
男 性	79	36.4	175	34.0	37	25.7
女 性	137	63.1	339	65.8	106	73.6
無 回 答	1	0.5	1	0.2	1	0.7
計	217	100	515	100	144	100

② 年 齢

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
65 ～ 69歳	14	6.4	45	8.7	6	4.2
70 ～ 74歳	15	6.9	44	8.6	4	2.8
75 ～ 79歳	34	15.7	73	14.2	15	10.4
80 ～ 84歳	61	28.1	115	22.3	31	21.5
85歳以上	92	42.4	236	45.8	87	60.4
無 回 答	1	0.5	2	0.4	1	0.7
計	217	100	515	100	144	100

③ 住まい

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
持家	154	71.0	321	62.3
借間（食事あり）	4	1.8	8	1.5
借間（食事なし）	16	7.4	29	5.6
公営賃貸住宅	20	9.2	77	15.0
サービス付高齢者向け住宅	3	1.4	22	4.3
その他	17	7.8	52	10.1
無回答	3	1.4	6	1.2
計	217	100	515	100

④ 家族構成

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
一人暮らし	62	28.6	172	33.4	52	36.1
夫婦のみ	83	38.2	151	29.3	32	22.2
子と同居	57	26.3	168	32.6	39	27.1
その他	14	6.4	17	3.3	19	13.2
無回答	1	0.5	7	1.4	2	1.4
計	217	100	515	100	144	100

⑤ 要介護度等の状況

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
要支援 1	89	41.0	87	16.9	15	10.4
// 2	46	21.2	98	19.0	9	6.2
要介護 1	36	16.6	115	22.3	17	11.8
// 2	16	7.4	93	18.1	20	13.9
// 3	3	1.4	54	10.5	26	18.1
// 4	4	1.8	22	4.3	30	20.8
// 5	7	3.2	32	6.2	24	16.7
無回答	16	7.4	14	2.7	3	2.1
計	217	100	515	100	144	100

2 調査結果概要

(1) 共通設問の傾向

表1：介護者の状況（誰から介護を受けているか、受けていたか）

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
配偶者	64	29.5	150	29.1	20	13.9
子	54	24.9	168	32.6	55	38.2
子の配偶者	18	8.3	32	6.2	12	8.3
兄弟・姉妹	6	2.8	6	1.2	3	2.1
その他の家族・親族	3	1.4	5	1.0	5	3.5
家族・親族以外	8	3.7	55	10.7	16	11.1
介護は受けていない	50	23.0	78	15.1	40	27.8
無回答	32	14.7	29	5.6	1	0.7
回答者数	217	—	515	—	144	—

介護者の状況としては、すべての区分において「配偶者」及び「子」から介護を受けている方が多くなっていますが、未利用者では、「介護は受けていない」と回答した方が同程度います。また、前回のアンケートと比較すると、未利用者及び居宅利用者において、「配偶者」から介護を受けている方が増加しています。

(2) 満足度等の調査

利用しているサービス、ケアマネジャーやケアプラン、施設担当職員の対応、施設での生活に対する感想、満足度等について比較します。

表2：利用しているサービスの満足度

	居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%
満足している	241	46.8	69	47.9
おおむね満足している	183	35.5	59	41.0
どちらでもない	24	4.7	3	2.1
やや不満である	11	2.1	5	3.5
不満である	5	1.0	1	0.7
無回答	51	9.9	7	4.8
計	515	100	144	100

利用しているサービスの満足度では、「満足している」が居宅利用者では46.8%、施設利用者では47.9%の方が「満足している」と考えており、「おおむね満足している」を加えると居宅利用者では82.3%、施設利用者では88.9%と、前回のアンケートと同様に多くの方の満足度が高くなっています。しかしながら、「やや不満である」、「不満である」と感じている方も3%程度います。

表3：ケアプランやケアマネジャー・施設の担当職員の対応

	居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%
満足している	256	49.7	91	63.2
おおむね満足している	179	34.7	42	29.2
やや不満	23	4.5	2	1.4
不満	10	1.9	0	0.0
どちらともいえない	6	1.2	3	2.1
無回答	41	8.0	6	4.1
計	515	100	144	100

現在のケアプランやケアマネジャーの対応では、居宅利用者において「満足している」と「おおむね満足している」を合わせると84.4%、施設の担当職員の対応については92.4%と、前回のアンケートと同様に多くの方の満足度が高くなっています。しかしながら、居宅利用者において「やや不満である」、「不満である」と感じている方が前回のアンケートより若干増加し、6.4%います。

(3) サービスの利用状況・利用効果

介護サービスを利用している方のサービスの利用状況とサービス利用後の効果、入所後の変化について考察します。

表4：利用しているサービスの種類（複数回答）

	居宅利用者	
	回答数	%
訪問介護	151	29.3
訪問看護	52	10.1
訪問入浴介護	29	5.6
訪問リハビリテーション	17	3.3
通所介護	145	28.2
通所リハビリテーション	136	26.4
居宅療養管理指導	19	3.7
住宅改修	51	9.9
短期入所生活介護	44	8.5
短期入所療養介護	6	1.2
福祉用具の購入	76	14.8
福祉用具の貸与	178	34.6
小規模多機能型居宅介護	11	2.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	1.7
無回答	61	11.8
回答者数	515	—

居宅利用者が利用しているサービス種別は、「福祉用具の貸与」が最も多く34.6%で、通所系サービスは合計で56.7%、訪問系サービスは50.0%となっています。通所系、訪問系のサービスが同程度となっています。

表5：利用後の効果（複数回答）

	居宅利用者	
	回答数	%
身体が軽くなって動くのが楽になった	67	13.0
人と会話する機会が多くなり、日常生活に張りが出てきた	193	37.5
外出する機会が増えて、日常生活に張りが出てきた	79	15.3
家族の介護時間が少なくなり、家庭内が少し明るくなった	71	13.8
家で生活することに意欲的になった	52	10.1
介護者がいることによって、安心して生活できるようになった	186	36.1
以前とほとんど変わらない	62	12.0
その他	18	3.5
無回答	78	15.1
回答者数	515	—

居宅利用者の利用後の効果では、「人と会話する機会が多くなり、日常生活に張りが出てきた」、「介護者がいることによって、安心して生活できるようになった」という回答が多い一方、「以前とほとんど変わらない」と感じている方も12.0%います。多くの方が、利用後の効果があると回答しており、おおむね前回のアンケート結果と同様の傾向となっています。

表6：入所生活後の効果（複数回答）

	施設利用者	
	回答数	%
生活が規則正しくなった	77	53.5
生活や気持ちに張りが出た	27	18.8
気持ちが前向きになった	18	12.5
気苦労が減った	37	25.7
以前とほとんど変わらない	24	16.7
その他	17	11.8
無回答	11	7.6
回答者数	144	—

表7：入所生活での楽しみ（複数回答）

	施設利用者	
	回答数	%
家族などの訪問	75	52.1
入所者同士の交流	41	28.5
施設職員との交流	44	30.6
散歩や買い物などの外出	37	25.7
趣味や学習などの活動	32	22.2
食事や入浴	62	43.1
その他	8	5.6
無回答	11	7.6
回答者数	144	—

施設利用者の入所生活後の効果、入所生活での楽しみについても前回のアンケート結果と同様に、「生活が規則正しくなった」、「気持ちが前向きになった」など、ほとんどのの方が良い変化を感じており、「家族などの訪問」を楽しみにしている生活がうかがえます。

(4) 介護保険料・サービス利用料金の負担

介護保険料やサービス利用料金等経済的な負担について考察します。

各調査においての共通設問「あなたが負担している介護保険料について」の結果を表8に記載しています。

表8：介護保険料の負担について

	未利用者		居宅利用者		施設利用者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
負担が多い	47	21.7	82	15.9	7	4.8
やや負担である	47	21.7	127	24.6	27	18.8
適当な額である	41	18.9	161	31.3	52	36.1
負担が少ない	3	1.4	6	1.2	0	0.0
わからない	45	20.7	67	13.0	53	36.8
無回答	34	15.6	72	14.0	5	3.5
計	217	100	515	100	144	100

未利用者では「負担が多い」と「やや負担である」が同数、居宅利用者及び施設利用者では「適当な額である」が最も多くなっており、サービスの利用状況により負担感に差異がみられます。

また、前回のアンケート結果と比較すると、「適当な額である」と回答した方の割合が、未利用者では14.4%から18.9%、居宅利用者では29.0%から31.3%、施設利用者では33.0%から36.1%となっており、いずれも増加しています。

表9：介護サービス利用料金

	居宅利用者	
	回答数	%
自己負担額が多いので、サービスを少なくしている	59	11.5
自己負担額は多いが、サービスを制限していない	70	13.6
自己負担額に関係なく、必要なサービスを利用している	243	47.2
自己負担額が多くないので、サービスを増やしている	9	1.7
その他	23	4.5
無回答	113	21.9
回答者数	515	—

表10：施設のサービス利用料金

	施設利用者	
	回答数	%
高い	4	2.8
やや高い	18	12.5
妥当	63	43.8
やや安い	2	1.4
安い	4	2.8
わからない	44	30.5
無回答	9	6.2
計	144	100

サービス利用料金については、居宅利用者では、「自己負担額に関係なく、必要なサービスを利用している」が47.2%で最も多く、施設利用者では、「妥当」が43.8%で最も多くなっています。

前回のアンケートとおおむね同様の傾向となっていますが、施設のサービス利用料金について「妥当」と感じる方が、48.5%から43.8%、「高い」及び「やや高い」と回答した方も合計で20.0%から15.3%といずれも減少し、「わからない」と回答した方が25.5%から30.5%に増加しています。

(5) 現在の生活における困りごとと今後の生活に対する希望と不安

現在の生活における困りごとと今後の生活に対する希望と不安について考察します。

表11に現在の生活における困りごと、表12、13に未利用者、居宅利用者、施設利用者の今後の生活に対する希望、表14に未利用者、居宅利用者の今後の生活に対する不安を記載しています。

表11：現在の生活における困りごと（未利用者、居宅利用者）

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
食事の用意	59	27.2	168	32.6
買い物	84	38.7	190	36.9
洗濯	23	10.6	112	21.7
室内の掃除	48	22.1	158	30.7
家のまわりの掃除	59	27.2	143	27.8
庭の草とり	85	39.2	173	33.6
冬場の雪かき	129	59.4	201	39.0
ゴミ出し	43	19.8	96	18.6
通院	79	36.4	191	37.1
無回答	44	20.3	136	26.4
回答者数	217	—	515	—

未利用者、居宅利用者ともに「冬場の雪かき」と回答した方が最も多くなっています。

他には「買い物」、「通院」、「庭の草とり」といった定期的に外出する必要があるものや特に体への負担が大きいものを回答した方が多い結果となりました。

表12：今後の生活に対する希望（未利用者、居宅利用者）

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
自宅で自立した生活を送りたい	79	36.4	114	22.1
自宅で家族の介護を受けながら生活を送りたい	43	19.8	112	21.7
自宅で介護サービスを受けながら生活を送りたい	46	21.2	152	29.5
自宅で訪問診療を受けながら生活を送りたい	26	12.0	29	5.6
介護施設に入所して介護を受けながら生活したい	27	12.4	67	13.0
状況に応じて施設と自宅を行き来しながら生活したい	23	10.6	73	14.2
その他	7	3.2	10	1.9
無回答	35	16.1	78	15.1
回答者数	217	—	515	—

表13：今後の生活に対する希望（施設利用者）

	施設利用者	
	回答数	%
自宅へ戻り、自立した生活を送りたい	11	7.6
自宅へ戻り、家族の介護を受けながら生活を送りたい	10	6.9
自宅へ戻り、介護サービスを受けながら生活を送りたい	9	6.3
自宅へ戻り、訪問診療を受けながら生活を送りたい	5	3.5
今の施設で生活したい	100	69.4
他の施設に移りたい	3	2.1
その他	3	2.1
無回答	5	3.5
回答者数	144	—

未利用者、居宅利用者ともに、自宅での生活を希望する回答が多くなっており、在宅での生活を希望する傾向が強くなっています。一方で、「介護施設に入所して介護を受けながら生活したい」、「状況に応じて施設と自宅を行き来しながら生活したい」と考えている方も、一定程度います。

施設利用者では「今の施設で生活したい」が7割近くで最も多く、それぞれの調査において、サービスの利用の有無に関係なく、現在の場所で生活し続けたいという傾向があります。

全体的にはおおむね前回のアンケートと同様の傾向となっています。

表14：今後の生活に対する不安（複数回答）

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
緊急時の対応	99	45.6	200	38.8
健康のこと	115	53.0	283	55.0
経済的なこと	57	26.3	134	26.0
地域との関わり合いのこと	5	2.3	26	5.0
日常生活のこと（食事、掃除、洗濯等）	63	29.0	134	26.0
訪問診療のこと	11	5.1	16	3.1
訪問歯科診療のこと	10	4.6	19	3.7
服薬の管理	19	8.8	47	9.1
看取りのこと	12	5.5	49	9.5
特に不安はない	14	6.5	43	8.3
その他	3	1.4	13	2.5
無回答	33	15.2	70	13.6
回答者数	217	—	515	—

未利用者、居宅利用者の方の多くが、「健康のこと」、「緊急時の対応」について不安を感じています。他に「経済的なこと」、「日常生活のこと（食事、掃除、洗濯等）」の割合が多くなっています。回答した割合が高い項目は、前回のアンケートと同様の傾向となっています。

（6）介護保険制度へのご意見

介護保険制度へのご意見について考察します。

表15：介護保険制度へのご意見

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
介護保険料負担は増えてもサービス事業所を増設してほしい	15	6.9	22	4.3
介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい	54	24.9	125	24.3
自宅での生活を続けられるよう介護サービスを増やしてほしい	72	33.2	120	23.3
自宅での生活を続けられるよう医療サービスを増やしてほしい	38	17.5	77	15.0
費用が高くても認知症に対応した通いの施設を整備してほしい	9	4.1	21	4.1
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい	59	27.2	125	24.3
介護従事者の質を高めてほしい	12	5.5	53	10.3
介護保険の苦情・相談窓口を充実してほしい	12	5.5	19	3.7
介護を必要としないための介護予防事業を充実してほしい	18	8.3	35	6.8
その他	4	1.8	16	3.1
無回答	55	25.3	112	21.7
回答者数	217	—	515	—

未利用者、居宅利用者ともに、「介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい」、「自宅での生活が継続できるようなサービスを増やしてほしい」、「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい」の3項目が多くなっています。

特に、「介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい」は24%を超えていますが、その一方で、「介護を必要としないための介護予防事業を充実してほしい」、「介護保険料負担は増えてもサービス事業所を増設してほしい」と考えている方も7%程度います。

(7) ご家族の状況、ご意見等

ご家族の状況、ご意見等について考察します。

未利用者と居宅利用者のご家族に対し、ご本人の代わりにご家族の方がアンケートを記入している場合にご回答いただきました。

表16：ご家族の年齢について

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
39歳以下	3	2.3	3	0.9
40～64歳	50	38.5	131	41.3
65～74歳	26	20.0	78	24.6
75歳以上	51	39.2	101	31.9
無 回 答	0	0.0	4	1.3
計	130	100	317	100

表17：家族を介護することの負担について

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
大いに感じている	53	40.8	100	31.5
やや感じている	46	35.4	133	42.0
あまり感じていない	16	12.3	56	17.7
まったく感じていない	4	3.1	12	3.8
無 回 答	11	8.4	16	5.0
計	130	100	317	100

表18：どのようなことに負担を感じるかについて（複数回答）

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
食事・入浴・排せつなどの介護	40	30.8	76	32.8
仕事に影響が出る	24	18.5	38	16.4
介護と家事の両立	28	21.5	60	25.9
経済的なこと	28	21.5	47	20.3
外出時の付添い・送迎	43	33.1	71	30.6
自分自身に健康上の不安を抱えていること	49	37.7	106	45.7
親族の理解や協力が得られない	12	9.2	23	9.9
地域で介護の協力者や相談相手がない	13	10.0	14	6.0
認知症状などによる言動への対応	30	23.1	47	20.2
医療面での対応（経管栄養、人工肛門、人工膀胱など）	1	0.8	4	1.7
自分の時間がない	17	13.1	52	22.4
そ の 他	7	5.4	9	3.9
無 回 答	20	15.4	7	3.0
回答者数	130	—	232	—

表19：介護する負担を軽減する方法について（未利用者）

	未利用者	
	回答数	%
紙おむつの給付サービスを利用	6	4.6
夕食の宅配サービスを利用	17	13.1
悩み事を相談員に相談している	14	10.8
医療デイケアを利用している	21	16.2
その他	23	17.7
無回答	57	43.8
計	130	—

表20：介護する負担を軽減する方法について（居宅利用者）

	居宅利用者	
	回答数	%
ショートステイを利用している	61	19.2
デイサービスを利用している	162	51.1
ホームヘルパーを利用している	59	18.6
医療デイケアを利用している	11	3.5
その他	43	13.6
無回答	51	16.1
計	317	—

介護することに負担を感じているという回答は、未利用者のご家族で76.2%、居宅利用者のご家族で73.5%となっており、前回のアンケート結果（未利用者68.9%、居宅利用者79.5%）と比較して増減はあるものの、多くのご家族が介護することに負担を感じている結果となっています。

どのようなことに負担を感じるかという質問に対しては、未利用者、居宅利用者のご家族ともに、自分自身の健康に不安を感じている方が最も多く、アンケートにお答えいただいたご家族の半数以上が65歳以上ということもあり、依然として老老介護の問題が懸念されます。

また、「食事・入浴・排せつなどの介護」、「外出時の付添い・送迎」と回答した方も多く、日常生活を送るうえでの介護に負担を感じている方が多い状況です。「認知症状などによる言動への対応」に負担を感じている方もおり、認知症に対する正しい理解や対応などの普及・啓発を継続していく必要性があると考えられます。

介護する負担を軽減する方法については、未利用者では「医療デイケアを利用している」、居宅利用者では「デイサービスを利用している」という回答が多く、送迎があり、事業所数もある程度確保されていることが要因であると考えられます。

表21：ご家族の休息について

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
休息が取れていると思う	44	33.9	103	32.5
休息が取れていると思わない	45	34.6	124	39.1
わからない	29	22.3	60	18.9
無回答	12	9.2	30	9.5
計	130	100	317	100

ご家族の休息については、未利用者のご家族で34.6%、居宅利用者のご家族で39.1%の方が「休息が取れていると思わない」と回答しており、前回のアンケート結果（未利用者29.3%、居宅利用者44.4%）と比較すると未利用者では増加し、居宅利用者では減少しています。依然として日常介護で問題とされている「介護疲れ」の問題が懸念されます。

表22：介護負担の軽減についてのご家族の意見

	未利用者		居宅利用者	
	回答数	%	回答数	%
気軽に利用できるショートステイを充実してほしい	33	25.4	103	32.5
緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい	36	27.7	94	29.7
費用が高くても、認知症に対応した通いの施設を充実してほしい	7	5.4	15	4.7
家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい	41	31.5	83	26.2
介護する家族の心身の状態や、健康に関する相談ができる窓口を充実してほしい	24	18.5	44	13.9
介護者相互間の交流を図るなどの、心身の回復を図れる機会を充実してほしい	5	3.8	16	5.0
その他	5	3.8	25	7.9
無回答	33	25.4	61	19.2
回答者数	130	—	317	—

未利用者、居宅利用者ともに「気軽に利用できるショートステイを充実してほしい」、「緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい」、「家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい」が多くなっています。

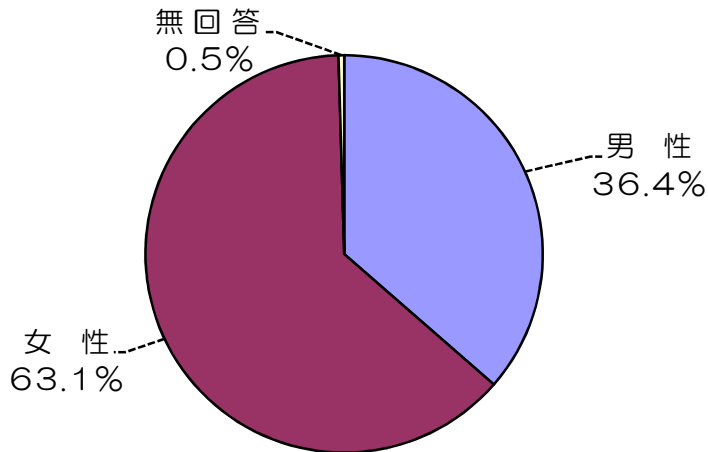
前回のアンケート結果と比較すると同様の傾向ですが、居宅利用者のご家族においては、「気軽に利用できるショートステイを充実してほしい」と回答した方が増え、前回最も多かった「緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい」を上回っています。

調 査 1
介護サービス未利用者と
その家族

(問1) あなたの性別はどちらですか

「女性」が63.1%とおよそ3分の2を占めます。

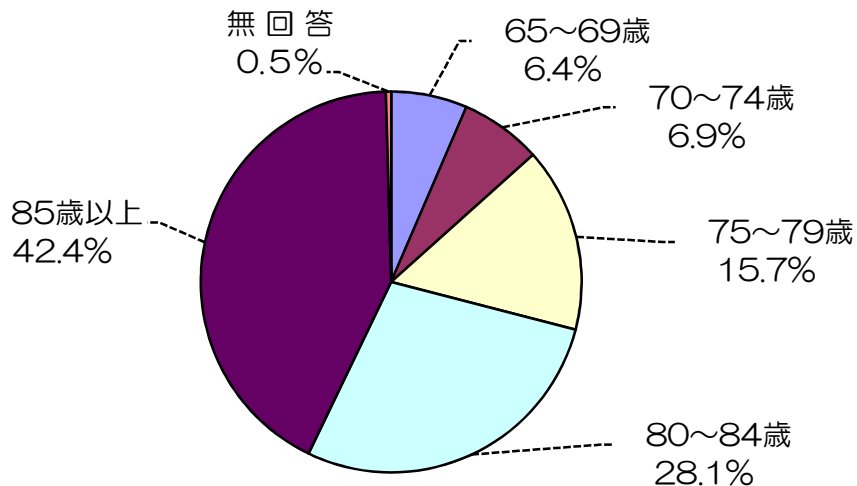
項目	回答数	%
男性	79	36.4
女性	137	63.1
無回答	1	0.5
回答者数		217
		100



(問2) 年齢は何歳ですか

「85歳以上」が42.4%と最も多く、次いで「80～84歳」が28.1%、「75～79歳」が15.7%の順となっており、後期高齢者が8割を超えています。

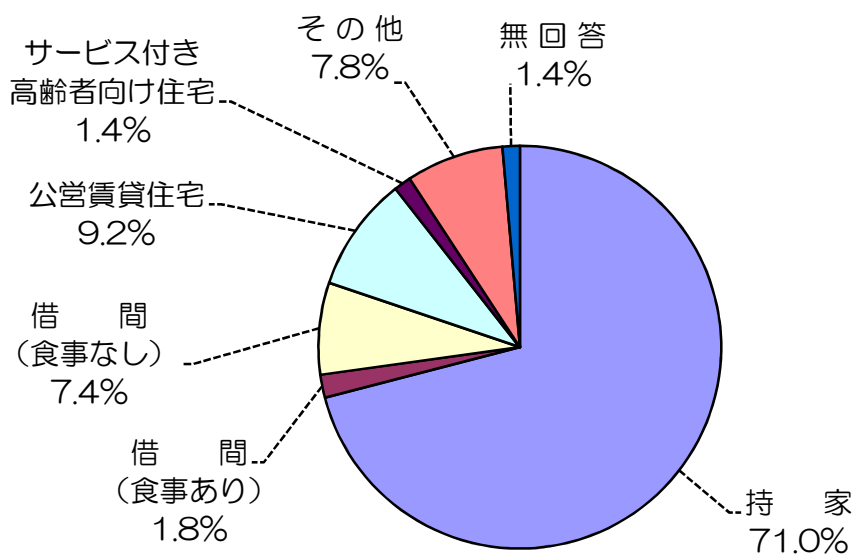
項目	回答数	%
65～69歳	14	6.4
70～74歳	15	6.9
75～79歳	34	15.7
80～84歳	61	28.1
85歳以上	92	42.4
無回答	1	0.5
回答者数		217
		100



(問3) どちらにお住まいですか

「持家」が71.0%と最も多い割合となっています。

項 目	回答数	%
持 家	154	71.0
借 間 (食事あり)	4	1.8
借 間 (食事なし)	16	7.4
公営賃貸住宅	20	9.2
サービス付き高齢者向け住宅	3	1.4
その他	17	7.8
無 回 答	3	1.4
回答者数	217	100



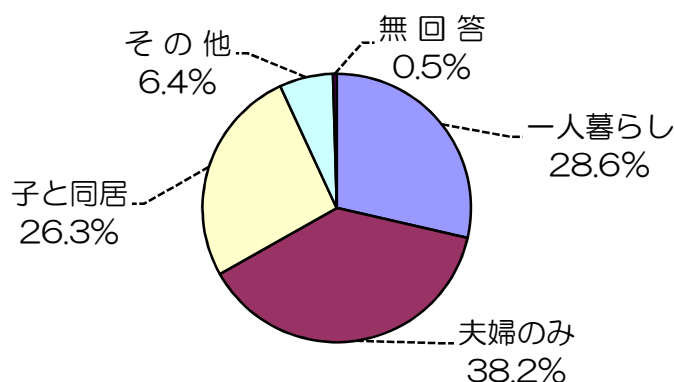
<”その他”の主な記述>

- ・ 施設
- ・ 病院に入院中
- ・ 知人宅

(問4) 今の家族構成について

地域での見守りが必要と想定される「夫婦のみ」及び「一人暮らし」が合わせると66.8%となっています。

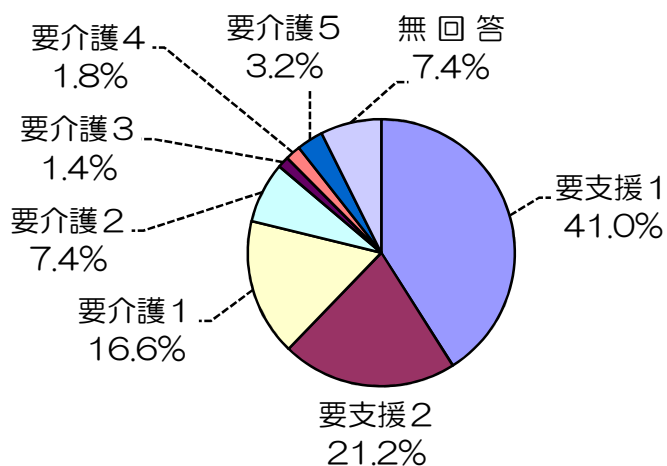
項 目	回答数	%
一人暮らし	62	28.6
夫婦のみ	83	38.2
子と同居	57	26.3
その他	14	6.4
無回答	1	0.5
回答者数	217	100



(問5) 要介護度等はどれですか

「要支援1」が41.0%と最も多く、「要支援2」の21.2%と「要介護1」の16.6%と合わせて7割以上が要介護1以下の軽度者で占められています。

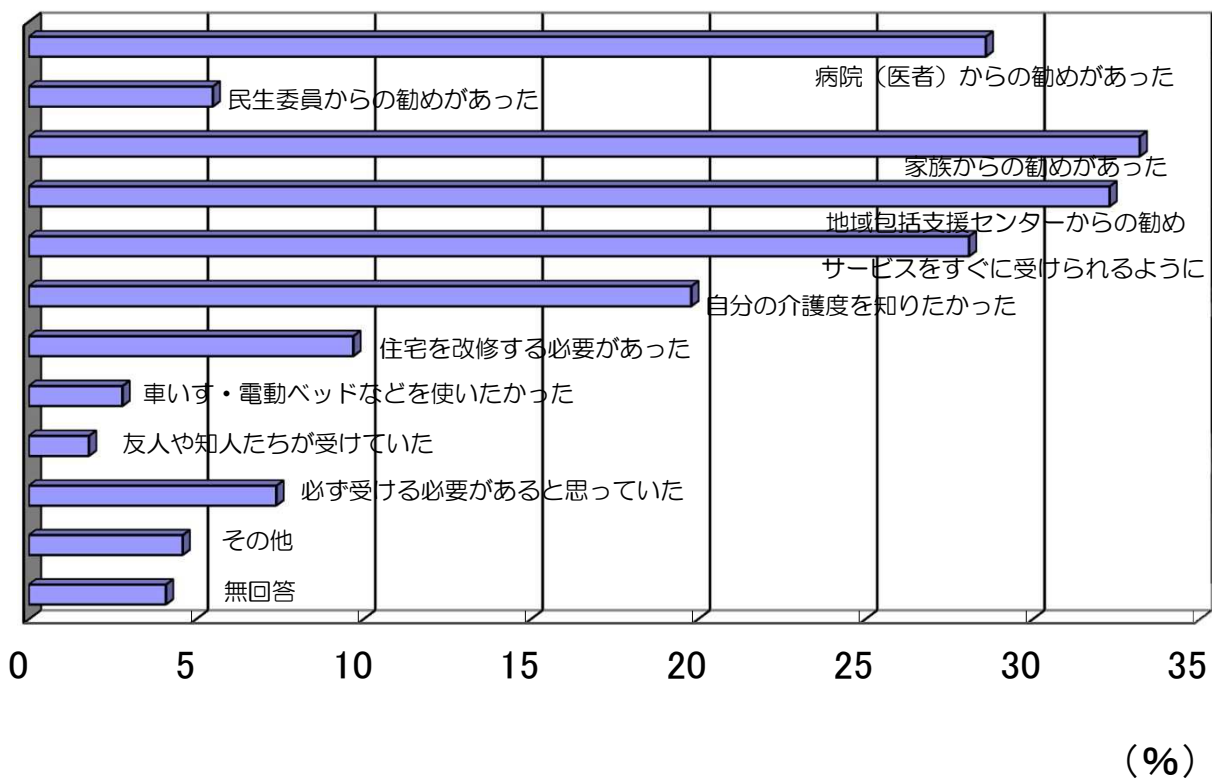
項 目	回答数	%
要支援1	89	41.0
要支援2	46	21.2
要介護1	36	16.6
要介護2	16	7.4
要介護3	3	1.4
要介護4	4	1.8
要介護5	7	3.2
無回答	16	7.4
回答者数	217	100



(問6) 介護認定を受けられた理由は何ですか【〇はいくつでも】

「家族からの勧めがあった」が33.2%、「地域包括支援センターからの勧め」が32.3%となっており、周りからの勧めで介護認定を申請する方が多くなっています。また、「サービスをすぐに受けられるように」介護認定を受けられた方は28.1%となっています。

項 目	回答数	%
病院（医者）からの勧めがあった	62	28.6
民生委員からの勧めがあった	12	5.5
家族からの勧めがあった	72	33.2
地域包括支援センターからの勧め	70	32.3
サービスをすぐに受けられるように	61	28.1
自分の介護度を知りたかった	43	19.8
住宅を改修する必要があった	21	9.7
車いす・電動ベッドなどを使いたかった	6	2.8
友人や知人たちが受けていた	4	1.8
必ず受ける必要があると思っていた	16	7.4
その他	10	4.6
無回答	9	4.1
回答者数	217	—



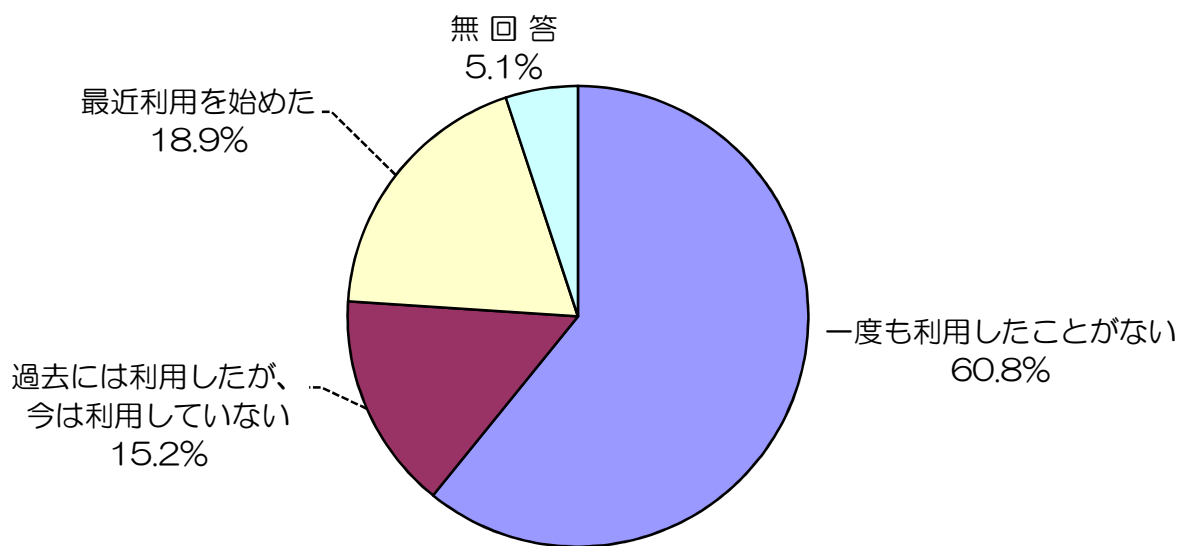
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 知人の勧め
- ・ 自分で身の回りの事が出来なくなり、転ぶ回数も増えた
- ・ お風呂の手すりの必要性があった
- ・ 確定申告の時係の方に勧められた

(問7) 今まで介護サービスを利用したことがありますか

「一度も利用したことがない」が60.8%と最も多くなっています。

項 目	回答数	%
一度も利用したことがない	132	60.8
過去には利用したが、今は利用していない	33	15.2
最近利用を始めた	41	18.9
無 回 答	11	5.1
回答者数	217	100

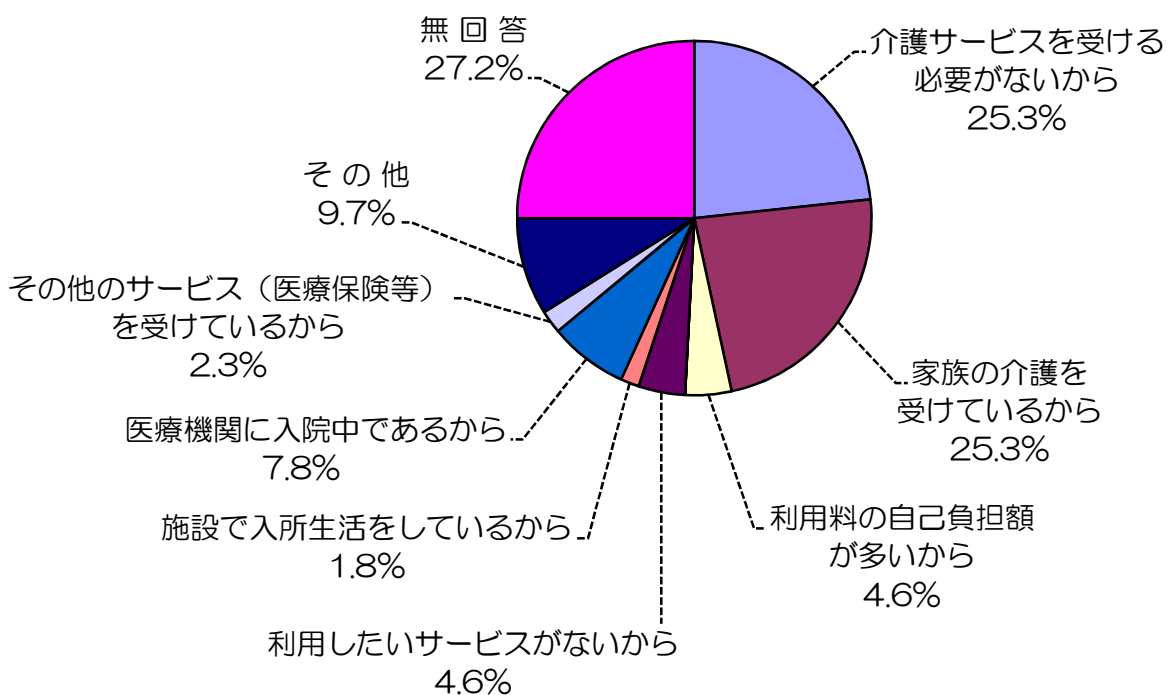


(問8) 現在、介護サービスを利用していない理由は何ですか

「介護サービスを受ける必要がないから」と「家族の介護を受けているから」が25.3%と多くなっています。

項目	回答数	%
介護サービスを受ける必要がないから	55	25.3
家族の介護を受けているから	55	25.3
利用料の自己負担額が多いから	10	4.6
これまでに受けたサービスに満足しなかったから	0	0.0
利用したいサービスがないから	10	4.6
施設で入所生活をしているから	4	1.8
医療機関に入院中であるから	17	7.8
その他のサービス（医療保険等）を受けているから	5	2.3
その他	21	9.7
無回答	59	27.2
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

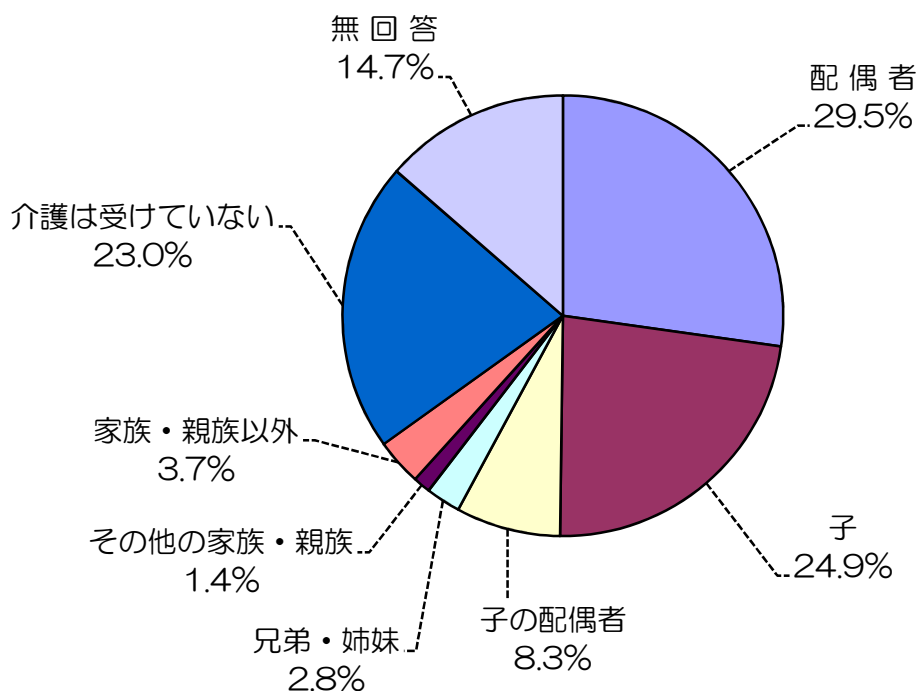
- ・ 最近、住宅改修を受けただけ
- ・ 今のところ、何とか自分でできるから
- ・ 家族で介護しているうちは、がんばって介護をしていきます
- ・ 要支援2で、どの程度のサービスが受けられるかわからないから
- ・ これから利用する予定
- ・ 本人が拒絶しているため

(問9) あなたはどなたから介護を受けていますか

「配偶者」と回答した方が最も多く、29.5%となっており、「配偶者」と「子」から介護を受けている方が、合わせて54.4%となっています。

項 目	回答数	%
配 偶 者	64	29.5
子	54	24.9
子の配偶者	18	8.3
兄弟・姉妹	6	2.8
その他の家族・親族	3	1.4
家族・親族以外	8	3.7
介護は受けていない	50	23.0
無 回 答	32	14.7
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

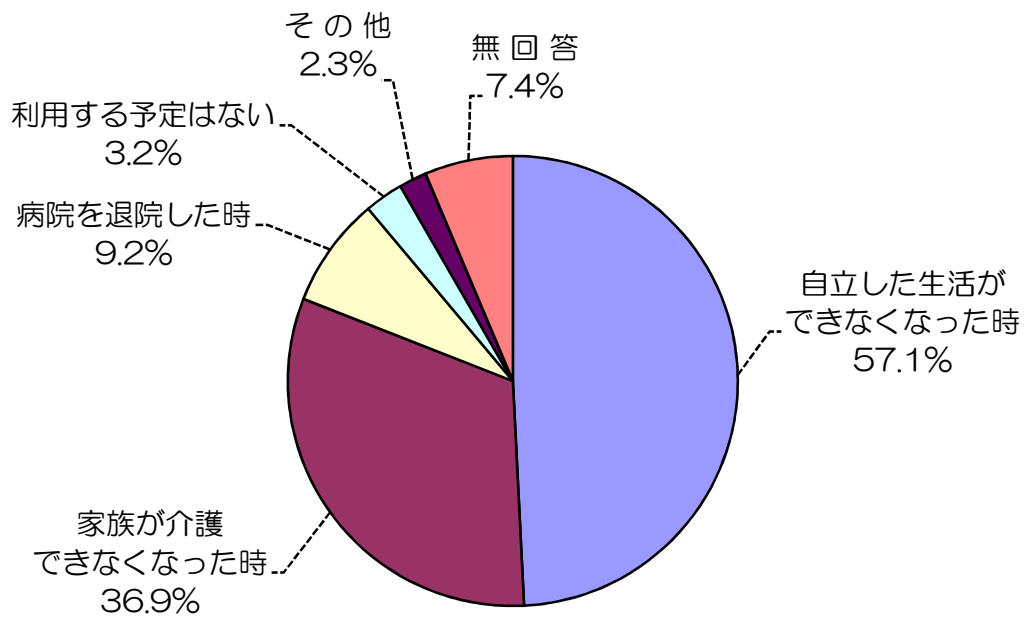


(問10) 介護サービスを利用する時はどんな時だとお考えですか

「自立した生活ができなくなった時」が57.1%と最も多く、次いで「家族が介護できなくなった時」が36.9%となっています。

項目	回答数	%
自立した生活ができなくなった時	124	57.1
家族が介護できなくなった時	80	36.9
病院を退院した時	20	9.2
利用する予定はない	7	3.2
その他	5	2.3
無回答	16	7.4
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



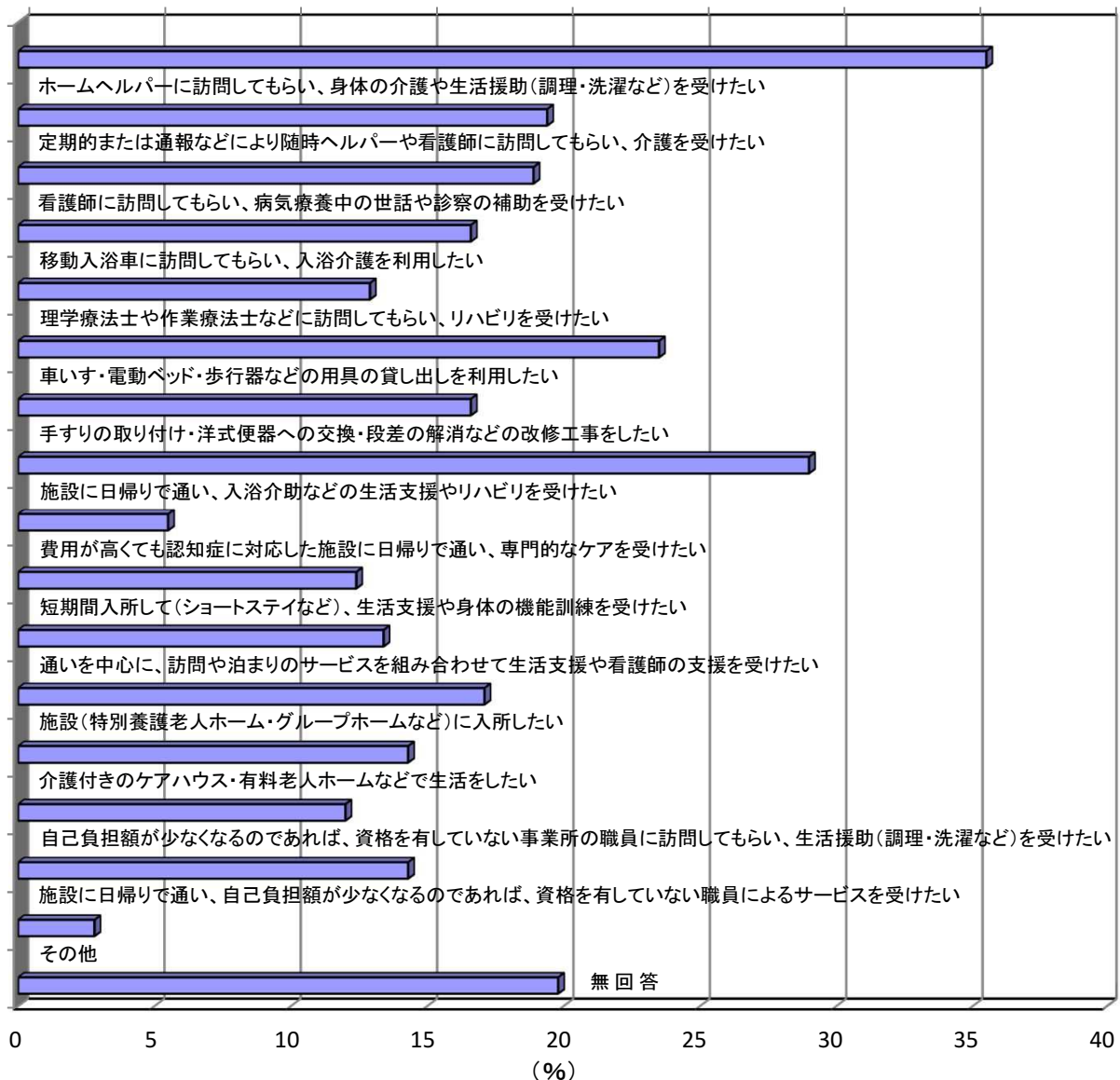
＜”その他”の主な記述＞

- ・ パーキンソン病が進行してしまった場合
- ・ 退院の見込なし
- ・ 今はまだ自分でできるから

(問11) もし、介護サービスを利用することとなった時、どのようなサービスを利用したいですか【〇はいくつでも】

「ホームヘルパーに訪問してもらい、身体の介護や生活援助（調理・洗濯など）を受けたい」と考えている方が、35.5%と多くなっています。

項 目	回答数	%
ホームヘルパーに訪問してもらい、身体の介護や生活援助（調理・洗濯など）を受けたい	77	35.5
定期的または通報などにより随時ヘルパーや看護師に訪問してもらい、介護を受けたい	42	19.4
看護師に訪問してもらい、病気療養中の世話や診察の補助を受けたい	41	18.9
移動入浴車に訪問してもらい、入浴介護を利用したい	36	16.6
理学療法士や作業療法士などに訪問してもらい、リハビリを受けたい	28	12.9
車いす・電動ベッド・歩行器などの用具の貸し出しを利用したい	51	23.5
手すりの取り付け・洋式便器への交換・段差の解消などの改修工事をしたい	36	16.6
施設に日帰りで通い、入浴介助などの生活支援やリハビリを受けたい	63	29.0
費用が高くても認知症に対応した施設に日帰りで通い、専門的なケアを受けたい	12	5.5
短期間入所して（ショートステイなど）、生活支援や身体の機能訓練を受けたい	27	12.4
通いを中心に、訪問や泊まりのサービスを組み合わせて生活支援や看護師の支援を受けたい	29	13.4
施設（特別養護老人ホーム・グループホームなど）に入所したい	37	17.1
介護付きのケアハウス・有料老人ホームなどで生活をしたい	31	14.3
【要支援1又は要支援2の方が対象】 自己負担額が少なくなるのであれば、資格を有していない事業所の職員に訪問してもらい、生活援助（調理・洗濯など）を受けたい	26	12.0
【要支援1又は要支援2の方が対象】 施設に日帰りで通い、自己負担額が少なくなるのであれば、資格を有していない職員によるサービスを受けたい	31	14.3
その他	6	2.8
無回答	43	19.8
回答者数	217	—



<”その他”の主な記述>

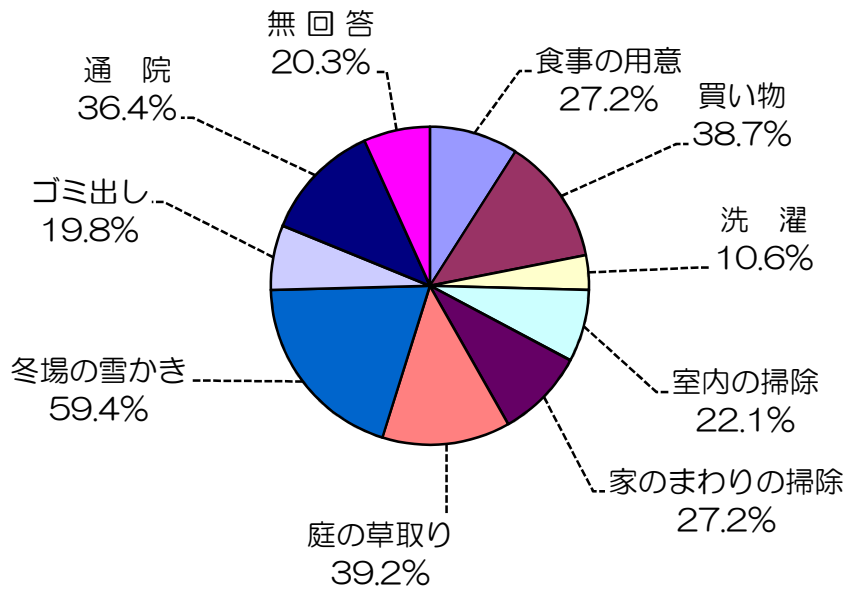
- ・ 手すり設置で生活に困っていないので考えていない
- ・ 今は自立している
- ・ 何も望まない

(問12) 日常生活においてどのようなことにお困りですか

「冬場の雪かき」が59.4%、「庭の草取り」が39.2%、「買い物」が38.7%、「通院」が36.4%と多くなっています。

項 目	回答数	%
食事の用意	59	27.2
買い物	84	38.7
洗 濯	23	10.6
室内の掃除	48	22.1
家のまわりの掃除	59	27.2
庭の草取り	85	39.2
冬場の雪かき	129	59.4
ゴミ出し	43	19.8
通 院	79	36.4
無 回 答	44	20.3
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

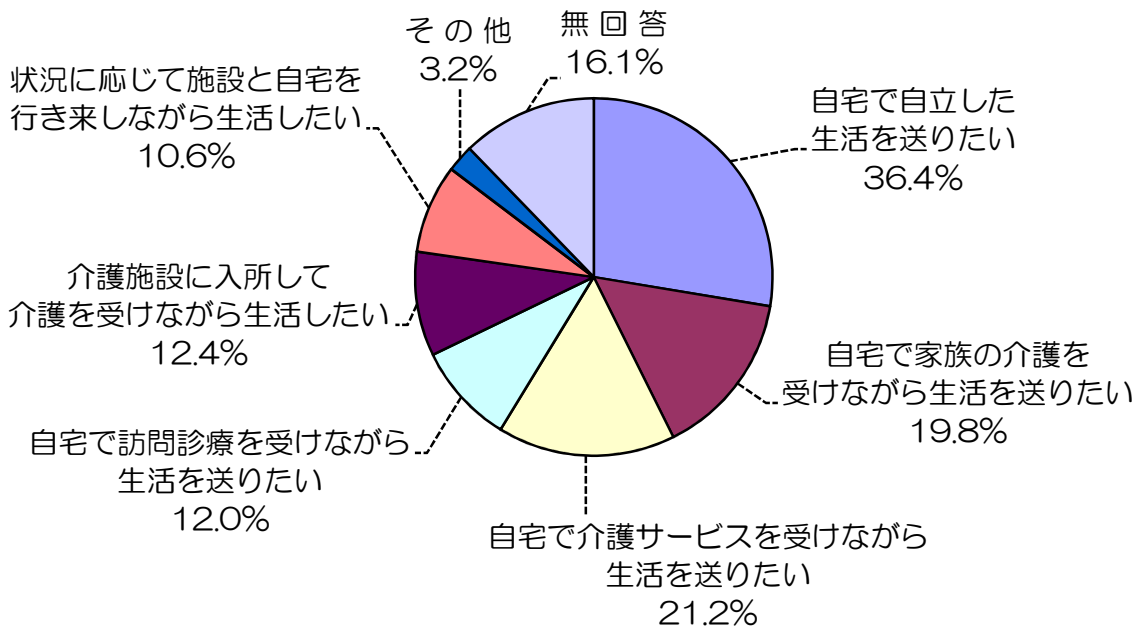


(問13) 今後どのような生活を送りたいですか

「自宅で自立した生活を送りたい」が36.4%と最も多くなっています。次いで、「自宅で介護サービスを受けながら生活を送りたい」が21.2%となっています。

項 目	回答数	%
自宅で自立した生活を送りたい	79	36.4
自宅で家族の介護を受けながら生活を送りたい	43	19.8
自宅で介護サービスを受けながら生活を送りたい	46	21.2
自宅で訪問診療を受けながら生活を送りたい	26	12.0
介護施設に入所して介護を受けながら生活したい	27	12.4
状況に応じて施設と自宅を行き来しながら生活したい	23	10.6
その他	7	3.2
無回答	35	16.1
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



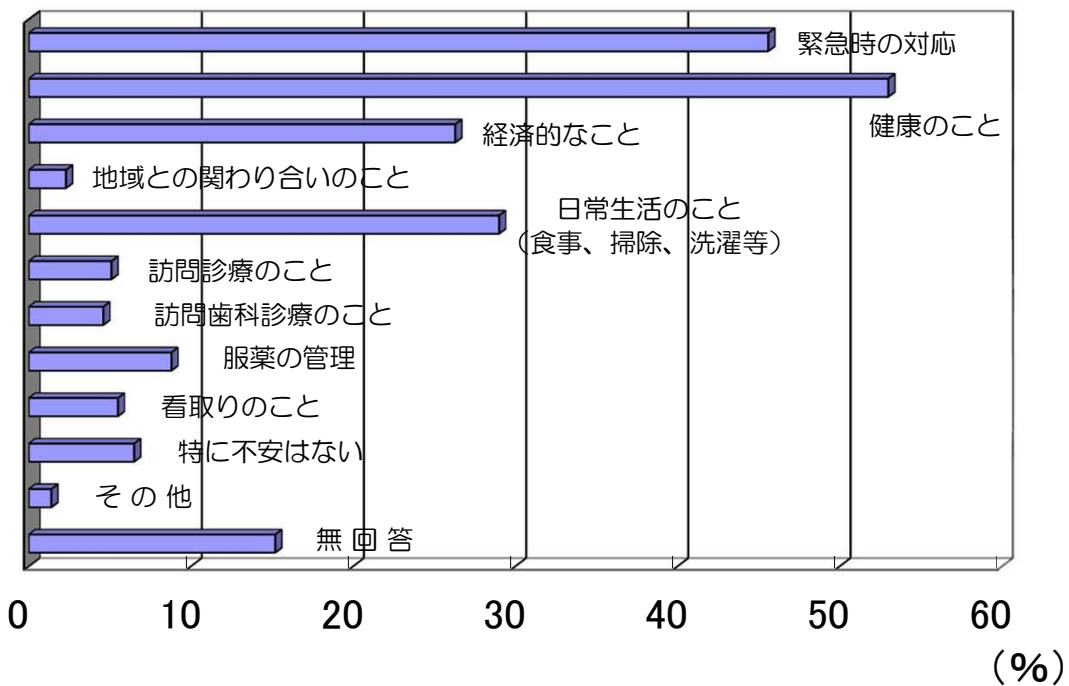
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 自分でもまだわからない
- ・ 認知症で自立した生活はこれからますます無理です
- ・ 現在はショートステイを利用している。将来は施設に入りたい

(問14) 今後の生活でどのような不安がありますか【〇はいくつでも】

「健康のこと」に不安を感じている方が53.0%と最も多く、次いで「緊急時の対応」が45.6%、「日常生活のこと（食事、掃除、洗濯等）」が29.0%と続いています。

項目	回答数	%
緊急時の対応	99	45.6
健康のこと	115	53.0
経済的なこと	57	26.3
地域との関わり合いのこと	5	2.3
日常生活のこと（食事、掃除、洗濯等）	63	29.0
訪問診療のこと	11	5.1
訪問歯科診療のこと	10	4.6
服薬の管理	19	8.8
看取りのこと	12	5.5
特に不安はない	14	6.5
その他	3	1.4
無回答	33	15.2
回答者数	217	—



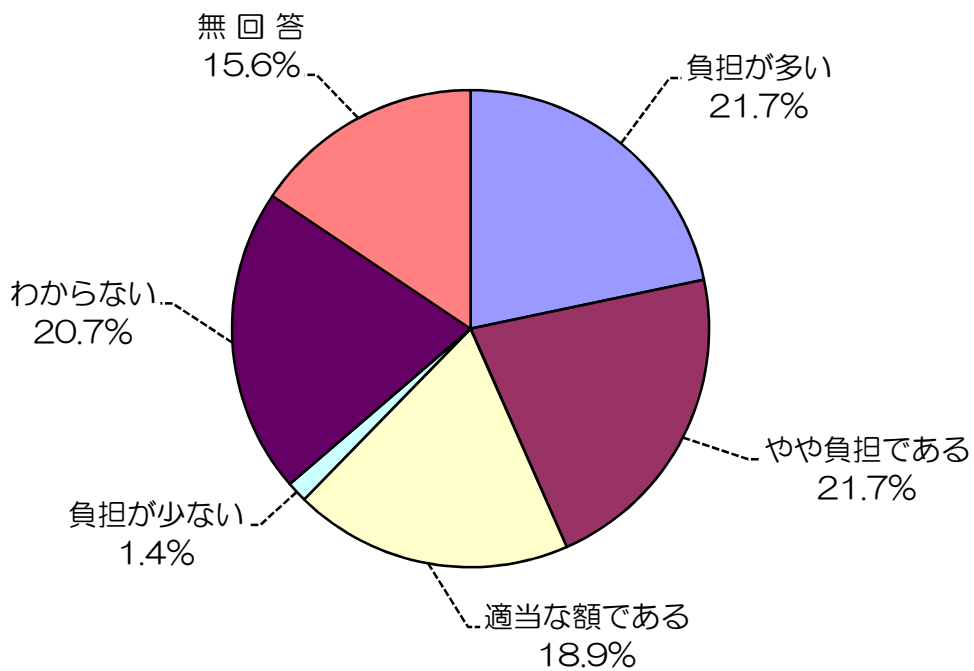
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 薬を届けてくれると助かります。特に冬場に病院に行くのが大変です
- ・ 自分が死んだ後の家の整理、処分
- ・ 妻がいるので今は無いが、妻が病気で倒れたらすべて心配です

(問15) あなたが負担している介護保険料について

「負担が多い」、「やや負担である」と感じている方は合わせて43.4%となっており、4割を超える方が介護保険料について負担を感じています。

項 目	回答数	%
負担が多い	47	21.7
やや負担である	47	21.7
適当な額である	41	18.9
負担が少ない	3	1.4
わからない	45	20.7
無 回 答	34	15.6
回答者数	217	100

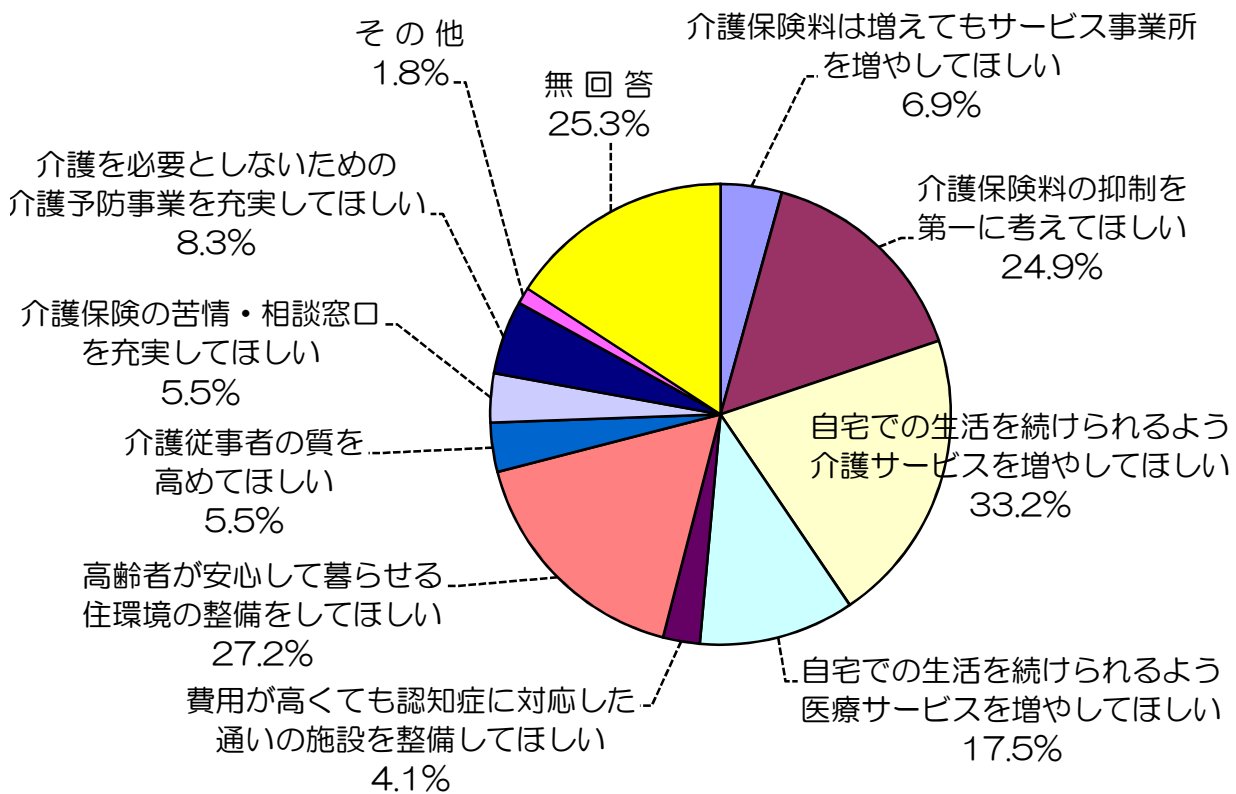


(問16) 介護保険制度をよりよいものにするためには、今後どのようにしてほしいですか

「自宅での生活を続けられるよう介護サービスを増やしてほしい」が33.2%と最も多く、「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい」、「介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい」となっています。

項 目	回答数	%
介護保険料負担は増えてもサービス事業所を増やしてほしい	15	6.9
介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい	54	24.9
自宅での生活を続けられるよう介護サービスを増やしてほしい	72	33.2
自宅での生活を続けられるよう医療サービスを増やしてほしい	38	17.5
費用が高くて認知症に対応した通いの施設を整備してほしい	9	4.1
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい	59	27.2
介護従事者の質を高めてほしい	12	5.5
介護保険の苦情・相談窓口を充実してほしい	12	5.5
介護を必要としないための介護予防事業を充実してほしい	18	8.3
その他	4	1.8
無回答	55	25.3
回答者数	217	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

- ・ デイサービスやヘルパーを安くしてほしい
- ・ 今は自立しているので不要

**(問17) 介護保険制度やサービスの内容について
ご意見、ご要望、ご提案がありましたら、お書きください**

29件のご意見をいただき、内容を大別すると以下のようになっています。

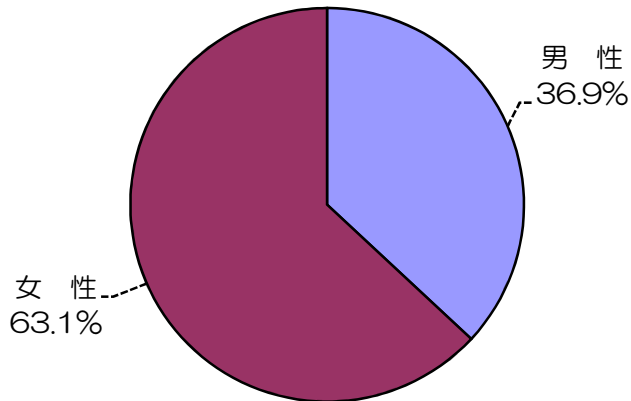
- 介護保険制度やサービスへのご意見・・・・・・・・・・ 12件
- 介護保険料や経済的なことに関する内容・・・・・・・・ 3件
- 介護認定に関する内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2件
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12件

ここからは家族への質問です

(問18) あなたの性別はどちらですか

「女性」が63.1%と6割を超えています。

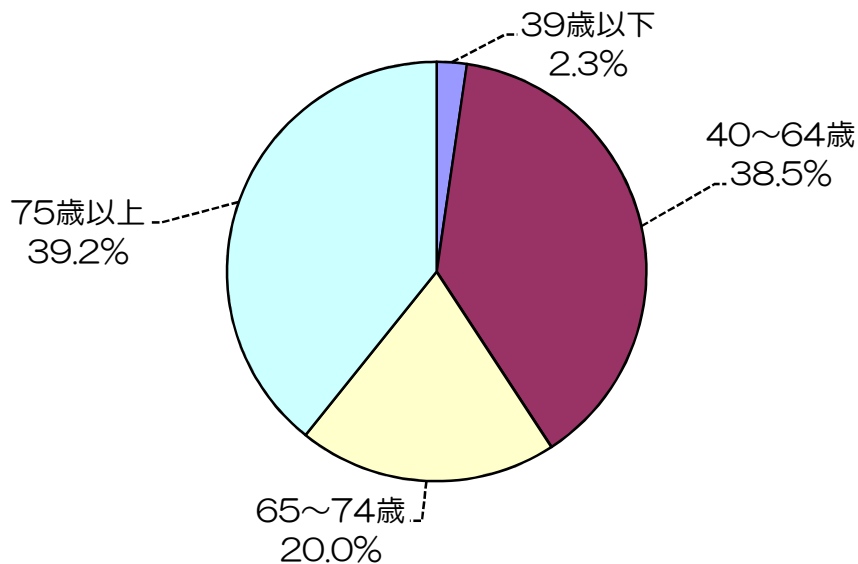
項目	回答数	%
男性	48	36.9
女性	82	63.1
回答者数	130	100



(問19) 年齢は何歳ですか

「75歳以上」が39.2%と最も多く、次いで「40～64歳」38.5%となっています。

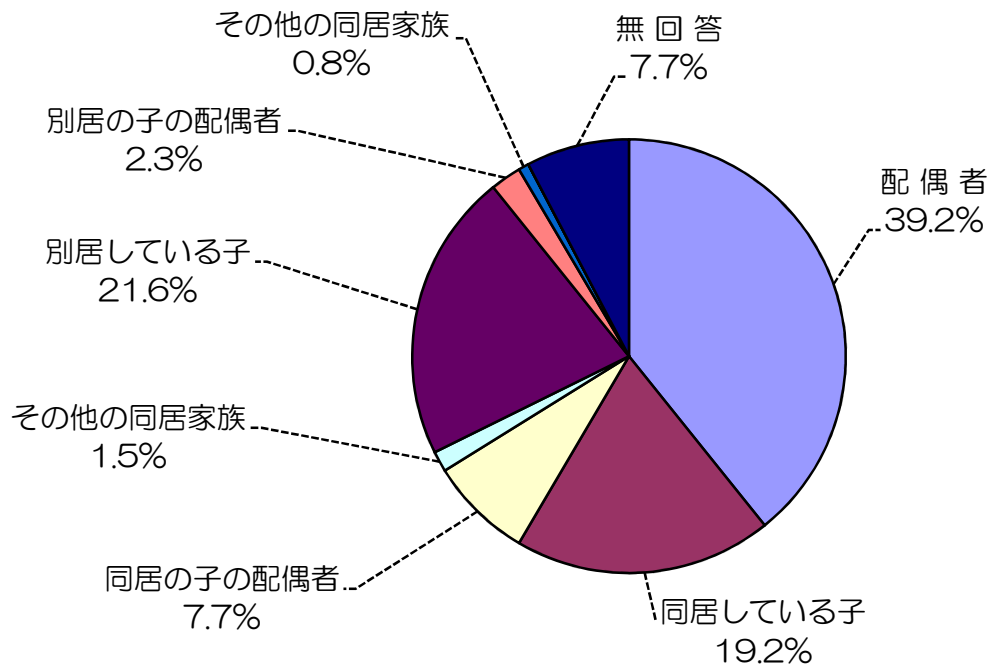
項目	回答数	%
39歳以下	3	2.3
40～64歳	50	38.5
65～74歳	26	20.0
75歳以上	51	39.2
回答者数	130	100



(問20) 本人からみたあなたとの関係は

「配偶者」の割合が39.2%と最も多くなっています。

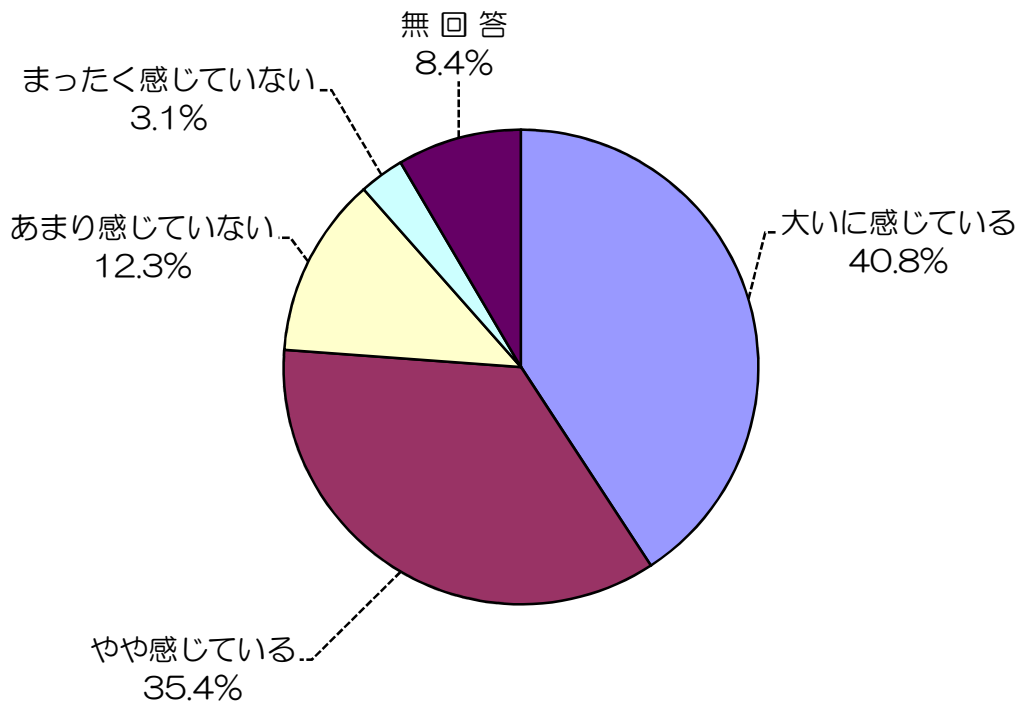
項 目	回答数	%
配 偶 者	51	39.2
同居している子	25	19.2
同居の子の配偶者	10	7.7
その他の同居家族	2	1.5
別居している子	28	21.6
別居の子の配偶者	3	2.3
その他の別居家族	1	0.8
そ の 他	0	0.0
無 回 答	10	7.7
回答者数	130	100



(問21) 家族を介護することによる負担が大きいと感じていますか

負担を「大いに感じている」、「やや感じている」と回答した方が76.2%となっており「あまり感じていない」、「まったく感じていない」と回答した方の15.4%を大きく上回っています。

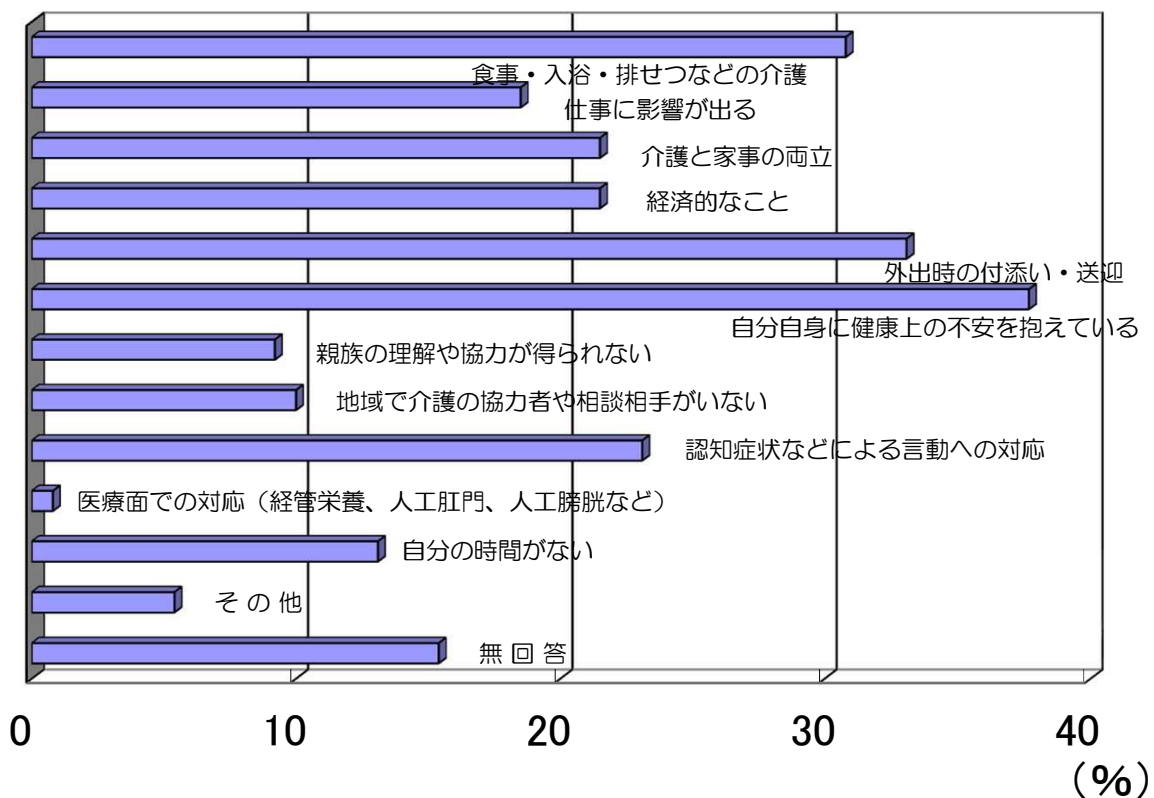
項 目	回答数	%
大いに感じている	53	40.8
やや感じている	46	35.4
あまり感じていない	16	12.3
まったく感じていない	4	3.1
無 回 答	11	8.4
回答者数	130	100



【問22】 どのようなことが、負担だとお考えですか【〇はいくつでも】

「自分自身に健康上の不安を抱えている」方が37.7%と最も多く、次いで「外出時の付添い・送迎」、「食事・入浴・排せつなどの介護」となっています。

項 目	回答数	%
食事・入浴・排せつなどの介護	40	30.8
仕事に影響が出る	24	18.5
介護と家事の両立	28	21.5
経済的なこと	28	21.5
外出時の付添い・送迎	43	33.1
自分自身に健康上の不安を抱えている	49	37.7
親族の理解や協力が得られない	12	9.2
地域で介護の協力者や相談相手がいない	13	10.0
認知症状などによる言動への対応	30	23.1
医療面での対応（経管栄養、人工肛門、人工膀胱など）	1	0.8
自分の時間がない	17	13.1
その他	7	5.4
無回答	20	15.4
回答者数	130	—



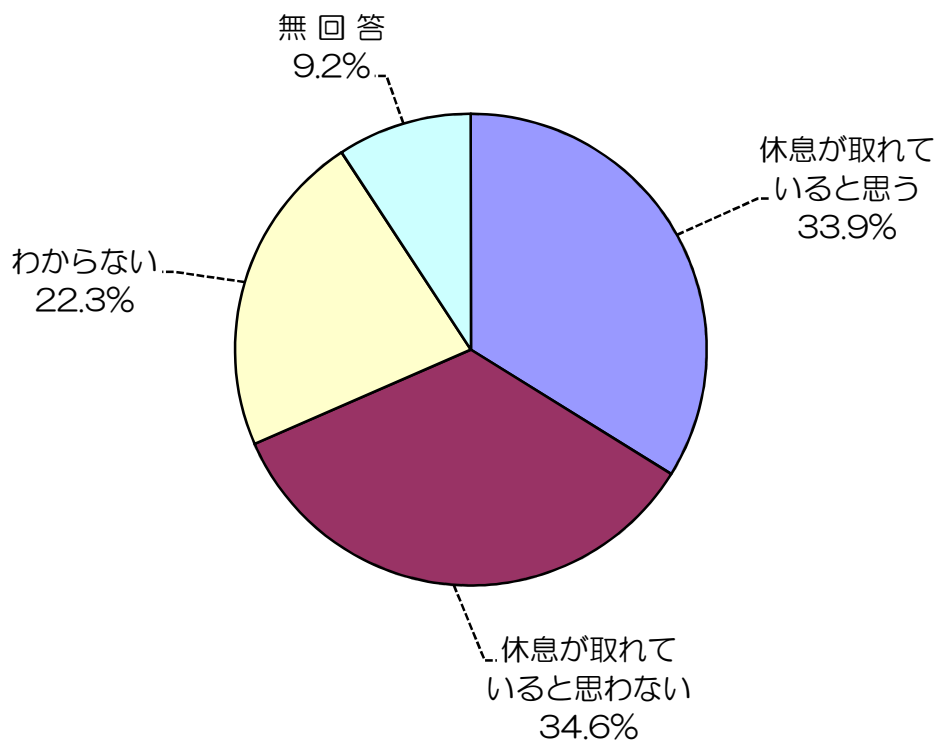
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 入院中のためほとんどありません
- ・ 特に負担はない。ある程度自立している
- ・ 精神的に不安定なときがあり、その負担が大きい
- ・ 遠方から通っている
- ・ 自分も高齢であるためとてもつらい
- ・ 家の内外の全てをしなければならず健康上の負担が大きい

(問23) 日常介護によるいわゆる「介護疲れ」が問題になっています。
あなたは十分な休息が取れていると思いますか

「休息が取れていると思わない」と感じている方が34.6%と最も多くなっています。

項 目	回答数	%
休息が取れていると思う	44	33.9
休息が取れていると思わない	45	34.6
わからない	29	22.3
無 回 答	12	9.2
回答者数	130	100

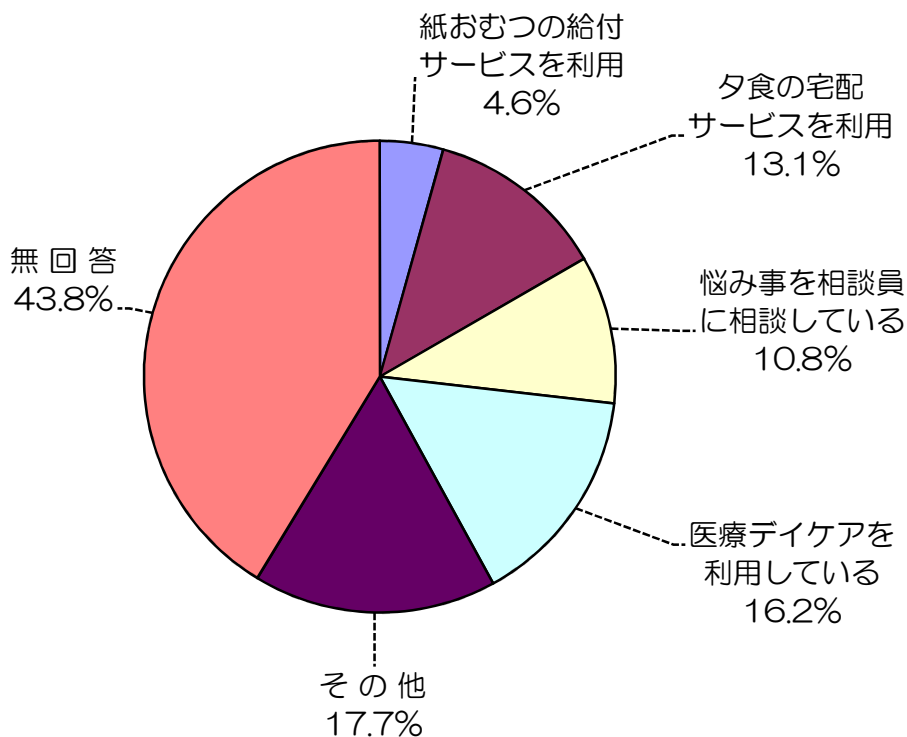


(問24) 介護する負担を軽減する方法として、あなたはどのようなことを行っていますか

「医療デイケアを利用」と回答した方が16.2%と比較的多くなっています。

項目	回答数	%
紙おむつの給付サービスを利用	6	4.6
夕食の宅配サービスを利用	17	13.1
悩み事を相談員に相談している	14	10.8
医療デイケアを利用	21	16.2
その他	23	17.7
無回答	57	43.8
回答者数	130	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

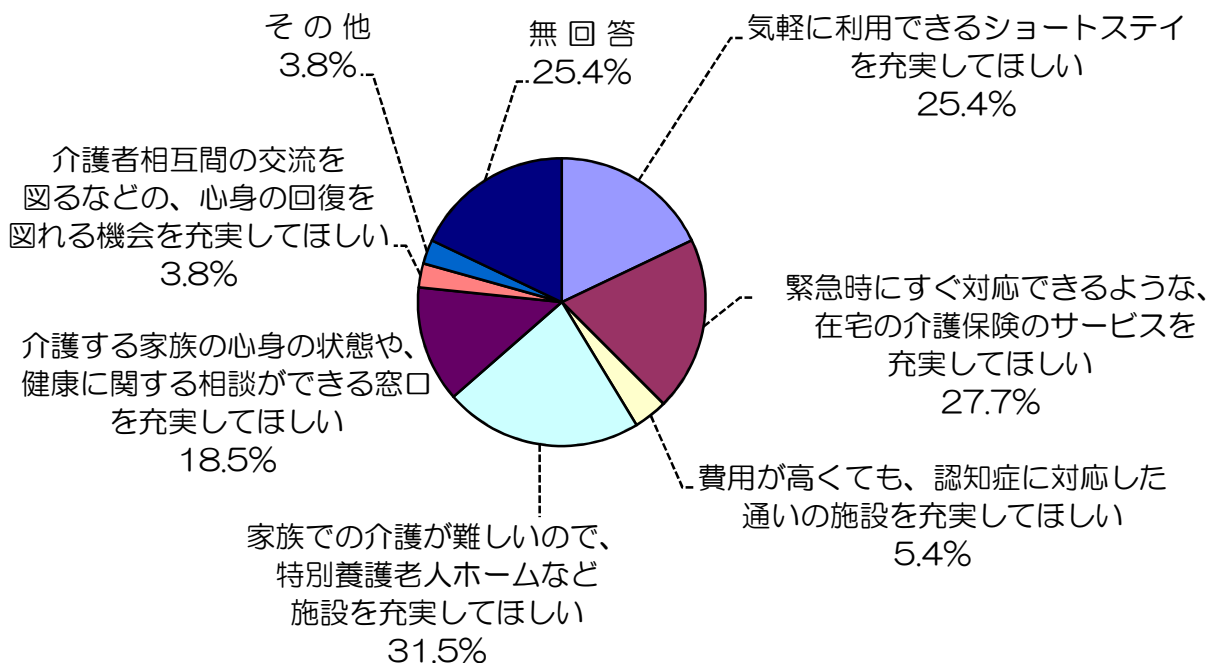
- ・ 特にしていない
- ・ 現在は入院中
- ・ 本人が嫌がるためデイサービス等を利用できずにいる
- ・ 近所の方とおしゃべりしている
- ・ デイサービスを利用
- ・ 認知症も含め、精神的に疲れているため、施設療養を希望

(問25) 家族で介護される場合、その負担を軽減する方法として、あなたが日頃思っていることはどのようなことですか

「家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい」が31.5%と最も多く、次いで「緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい」が27.7%となっています。

項 目	回答数	%
気軽に利用できるショートステイを充実してほしい	33	25.4
緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい	36	27.7
費用が高くて、認知症に対応した通いの施設を充実してほしい	7	5.4
家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい	41	31.5
介護する家族の心身の状態や、健康に関する相談ができる窓口を充実してほしい	24	18.5
介護者相互間の交流を図るなどの、心身の回復を図れる機会を充実してほしい	5	3.8
その他	5	3.8
無回答	33	25.4
回答者数	130	100

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

- 少ない年金額の人でも負担がかからない老人ホームを多く作ってほしい
- 精神科から退院後のデイケアや施設の紹介など
- 今のところ私（配偶者）にばかり頼るのでストレスが大きいつらい

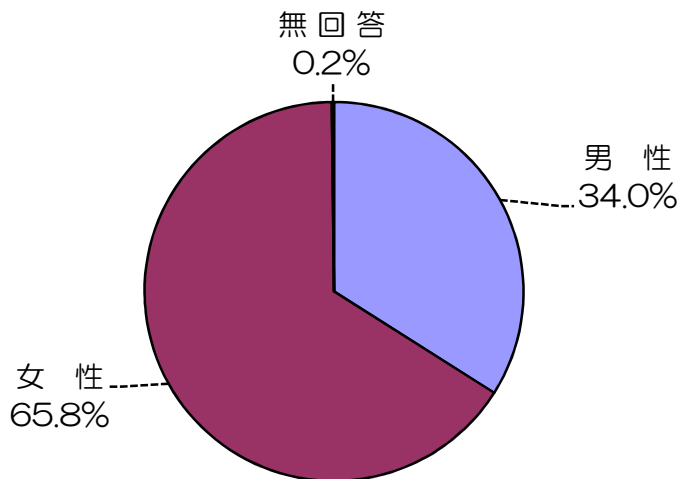
調 査 2

居宅で介護サービスを利用している方とその家族

(問1) あなたの性別はどちらですか

「女性」が65.8%と6割以上を占めます。

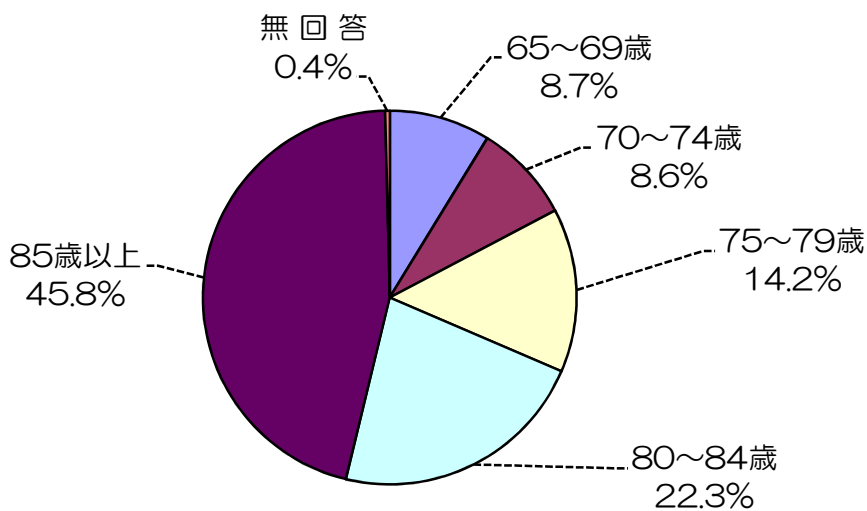
項目	回答数	%
男性	175	34.0
女性	339	65.8
無回答	1	0.2
回答者数	515	100



(問2) 年齢は何歳ですか

「85歳以上」が45.8%と最も多く、次いで「80～84歳」が22.3%、「75～79歳」が14.2%の順となっており、後期高齢者の割合が全体の8割を超えています。

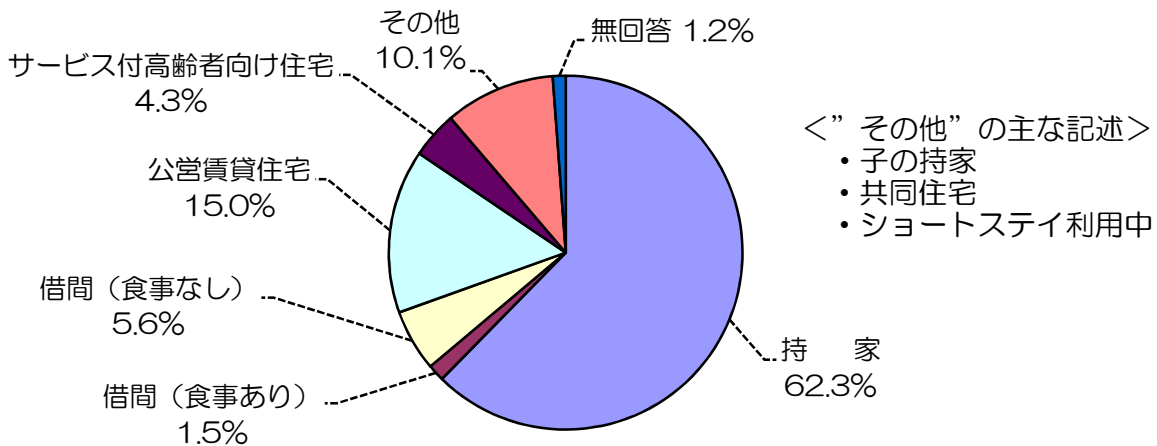
項目	回答数	%
65～69歳	45	8.7
70～74歳	44	8.6
75～79歳	73	14.2
80～84歳	115	22.3
85歳以上	236	45.8
無回答	2	0.4
回答者数	515	100



(問3) どちらにお住まいですか

「持家」が62.3%と最も多く、全体の6割を超えています。次いで、「公営賃貸住宅」が15.0%となっています。

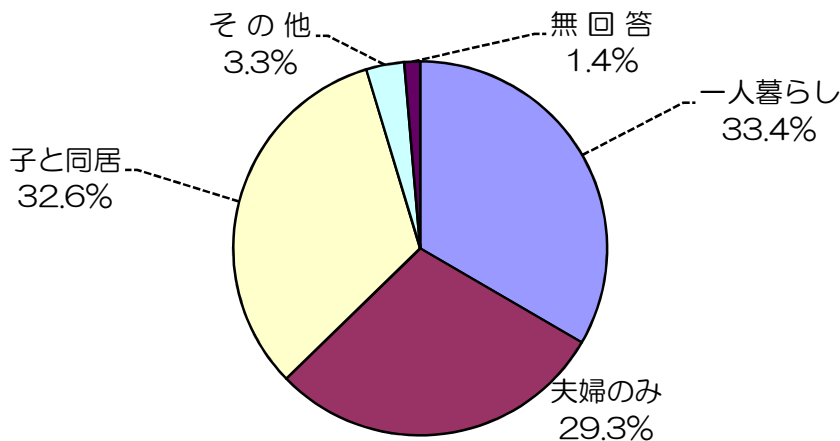
項 目	回答数	%
持 家	321	62.3
借間（食事あり）	8	1.5
借間（食事なし）	29	5.6
公営賃貸住宅	77	15.0
サービス付高齢者向け住宅	22	4.3
その他	52	10.1
無回答	6	1.2
回答者数	515	100



(問4) 今の家族構成について

地域での見守りが必要とされる「一人暮らし」が33.4%と最も多くなっています。次いで、「子と同居」が32.6%、「夫婦のみ」は29.3%となっています。

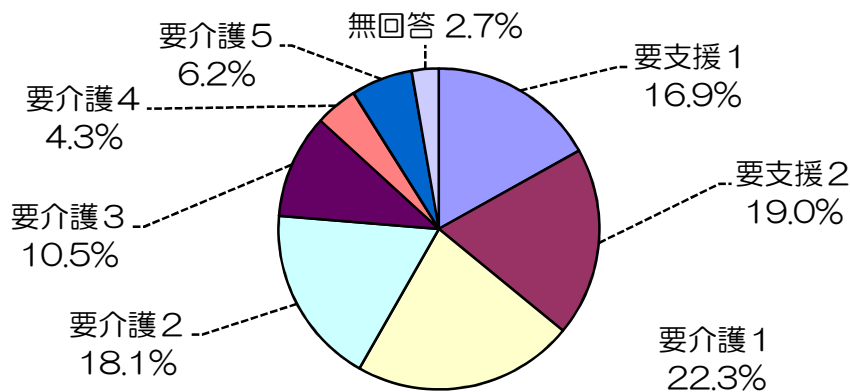
項 目	回答数	%
一人暮らし	172	33.4
夫婦のみ	151	29.3
子と同居	168	32.6
その他	17	3.3
無回答	7	1.4
回答者数	515	100



(問5) 要介護度等はどれですか

「要介護1」が22.3%と最も多く、「要支援1」、「要支援2」と合わせて半数以上が要介護1以下の軽度者で占められています。

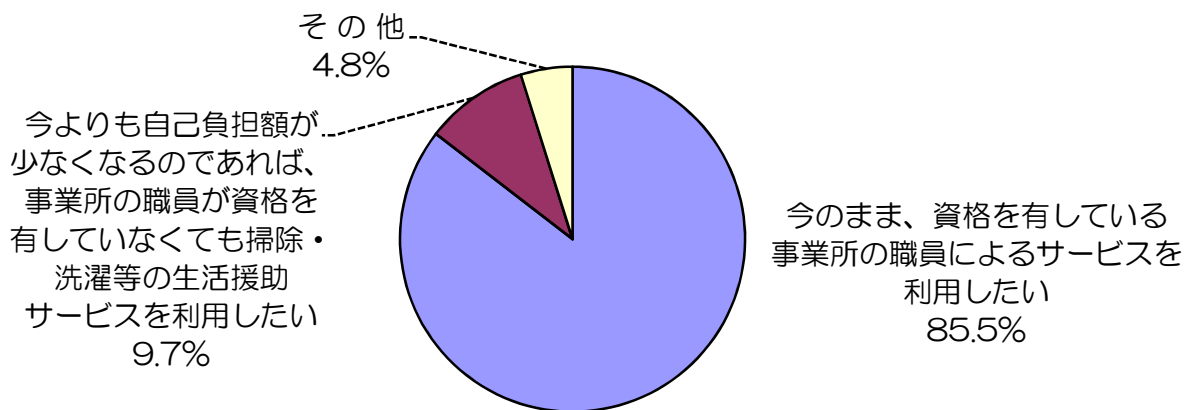
項 目	回答数	%
要支援1	87	16.9
要支援2	98	19.0
要介護1	115	22.3
要介護2	93	18.1
要介護3	54	10.5
要介護4	22	4.3
要介護5	32	6.2
無回答	14	2.7
回答者数	515	100



(問6) 前の質問で「1 要支援1」「2 要支援2」と答えた方にお尋ねします。訪問介護又は通所介護についてどのようなことを希望しますか

165名の方から回答があり、「今のまま、資格を有している事業所の職員によるサービスを利用したい」と回答している方が最も多く、85.5%となっています。

項 目	回答数	%
今のまま、資格を有している事業所の職員によるサービスを利用したい	141	85.5
今よりも自己負担額が少なくなるのであれば、事業所の職員が資格を有していなくても掃除・洗濯等の生活援助サービスを利用したい	16	9.7
その他	8	4.8
回答者数	165	100

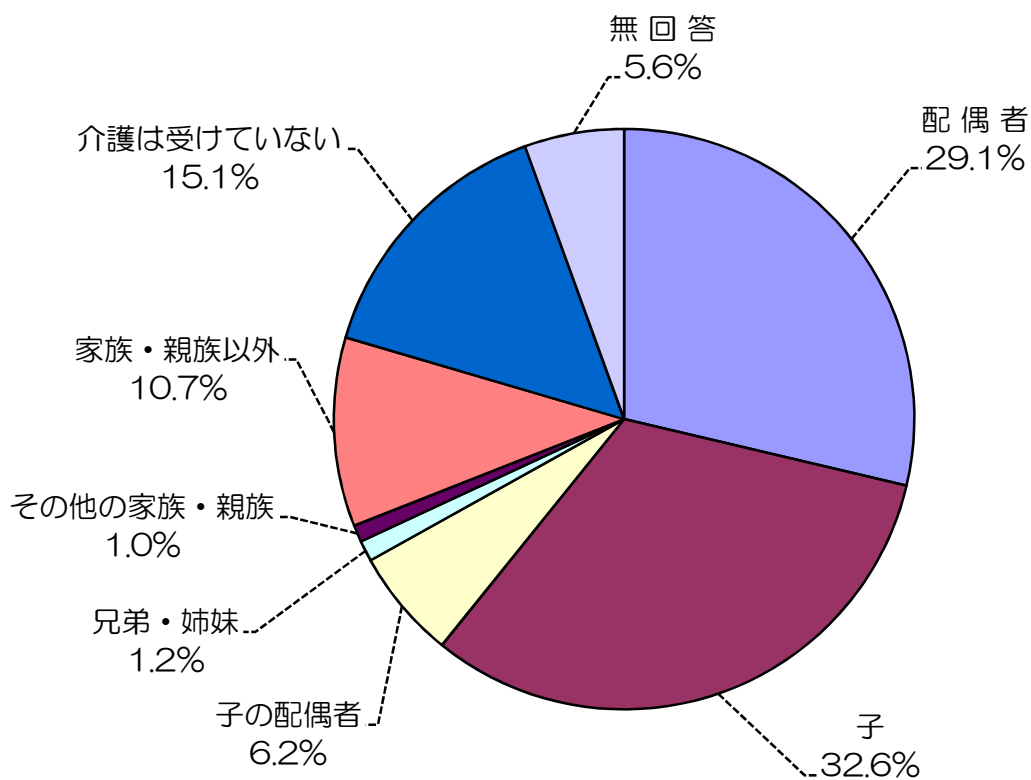


(問7) あなたは主にどなたから介護を受けていますか

「子」が42.3%と最も多く、次いで「配偶者」が37.8%となっています。

項 目	回答数	%
配偶者	150	29.1
子	168	32.6
子の配偶者	32	6.2
兄弟・姉妹	6	1.2
その他の家族・親族	5	1.0
家族・親族以外	55	10.7
介護は受けていない	78	15.1
無回答	29	5.6
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

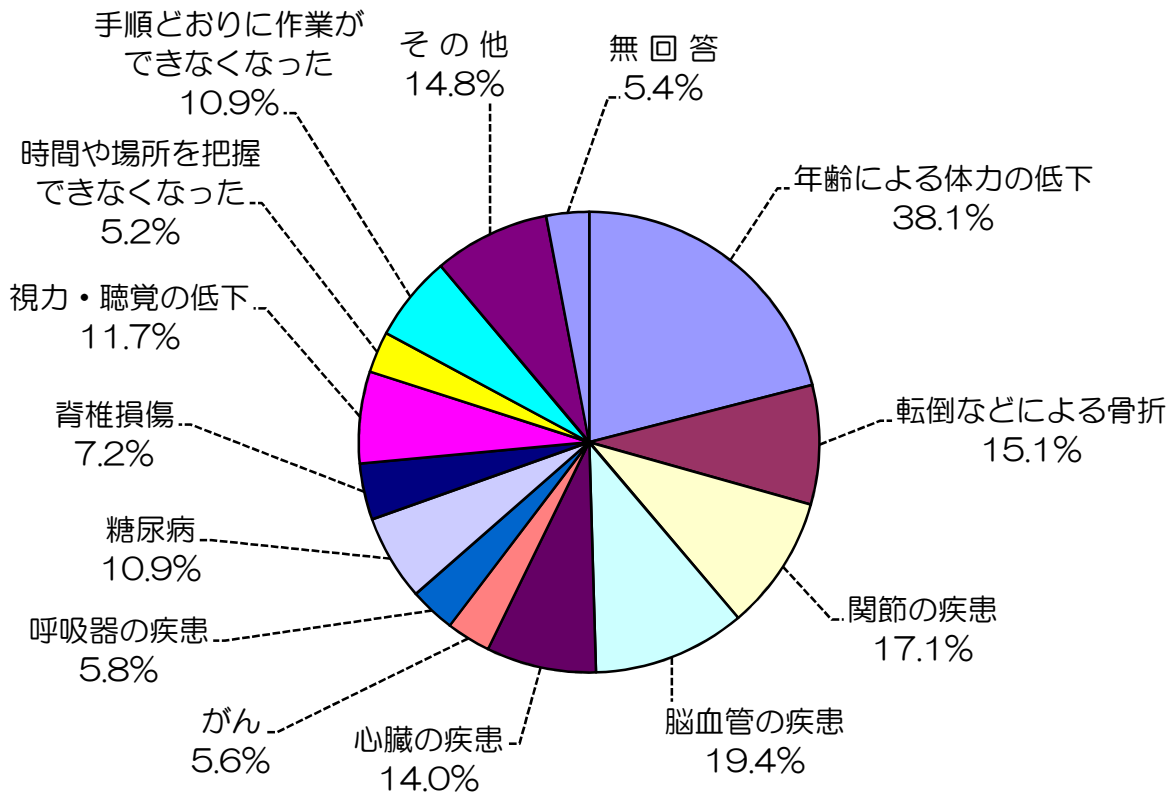


(問8) 介護が必要となった主な原因は何ですか

介護が必要になった主な原因としては、「年齢による体力の低下」、「脳血管の疾患」、「関節の疾患」が多いほか、「時間や場所を把握できなくなった」、「手順通りに作業ができなくなった」という認知機能の低下も多くなっています。

項目	回答数	%
年齢による体力の低下	196	38.1
転倒などによる骨折	78	15.1
関節の疾患	88	17.1
脳血管の疾患	100	19.4
心臓の疾患	72	14.0
がん	29	5.6
呼吸器の疾患	30	5.8
糖尿病	56	10.9
脊椎損傷	37	7.2
視力・聴覚の低下	60	11.7
時間や場所を把握できなくなった	27	5.2
手順どおりに作業ができなくなった	56	10.9
その他	76	14.8
無回答	28	5.4
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



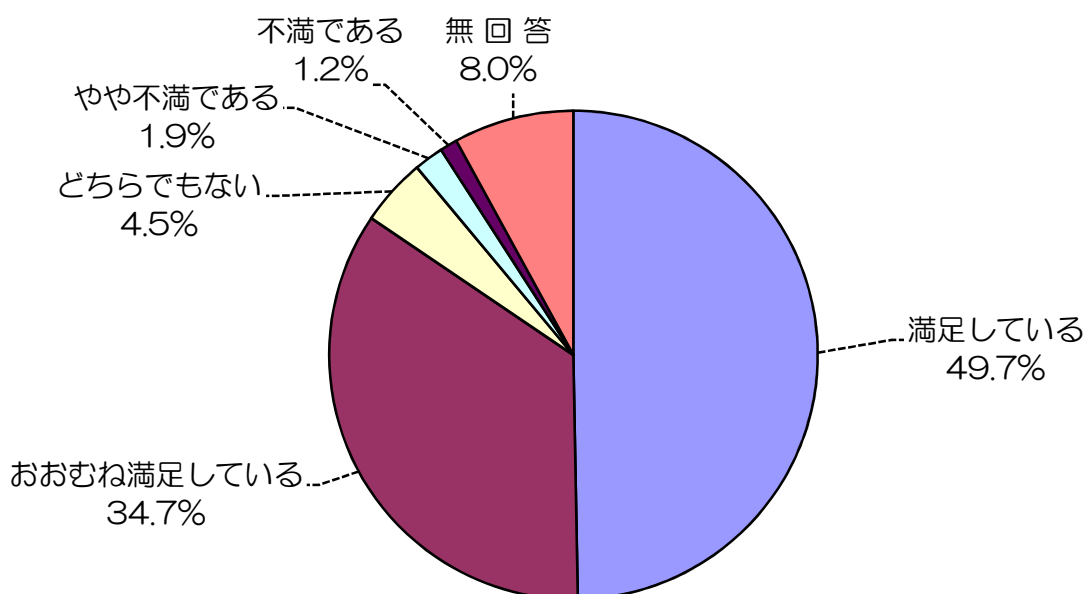
＜”その他”の主な記述＞

- ・認知症
- ・パーキンソン病
- ・うつ病
- ・リウマチ
- ・人工透析
- ・筋委縮性側索硬化症
- ・脊髄小脳変性症
- ・ポリオ
- ・慢性疲労症候群
- ・先天性股関節疾患
- ・交通事故による障害のため
- ・腎臓疾患
- ・脳梗塞による身体麻痺
- ・クッシング症候群

(問9) 現在のケアプランやケアマネジャーの対応について

「満足している」が49.7%、「おおむね満足している」が34.7%で、ケアマネジャーの対応については満足傾向にあります。

項 目	回答数	%
満足している	256	49.7
おおむね満足している	179	34.7
どちらでもない	23	4.5
やや不満である	10	1.9
不満である	6	1.2
無回答	41	8.0
回答者数	515	100



(問10) 前の質問で「4 やや不満である」「5 不満である」と答えた方にお尋ねします。どのようなことが不満ですか。

16名の該当者の方が回答し、「希望するサービスを選ぶことができなかった」と「相談時間が少なく話し合いが不十分であった」が多くなっています。

項 目	回答数	%
対応が不親切であった	1	6.3
相談時間が少なく話し合いが不十分であった	2	12.5
希望するサービスを選ぶことができなかった	7	43.8
ケアプランの内容についてあまり説明がなかった	3	18.8
その他	3	18.8
無回答	2	12.5
回答者数	16	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

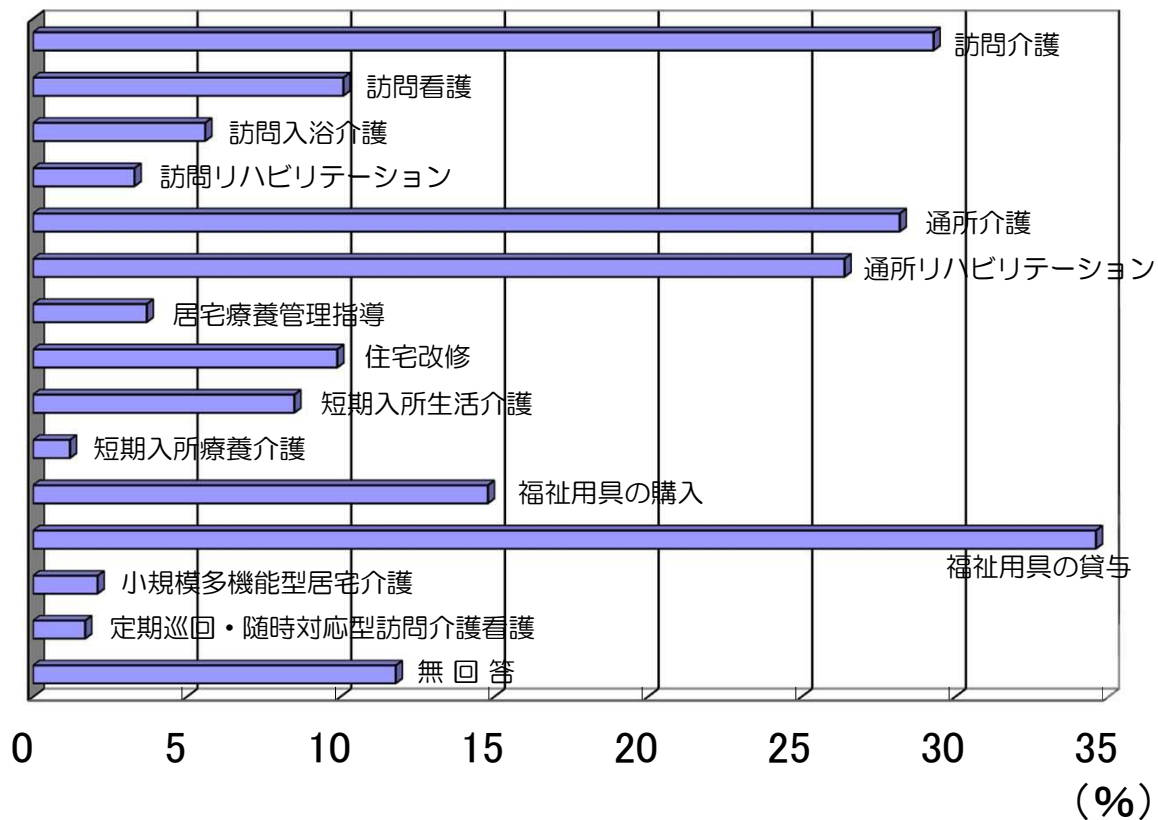
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 大満足しています
- ・ 何気ない言葉に傷ついたりしたことがある
- ・ 聞いても知っていなかった

（問11）現在利用しているサービスの種類について【〇はいくつでも】

利用サービスは、「福祉用具の貸与」が34.6%と最も多く、次いで、「訪問介護」、「通所介護」の順になっています。全体としては、通所系サービス(小規模多機能型居宅介護を含む)が56.7%、訪問系サービスが50.0%となっています。

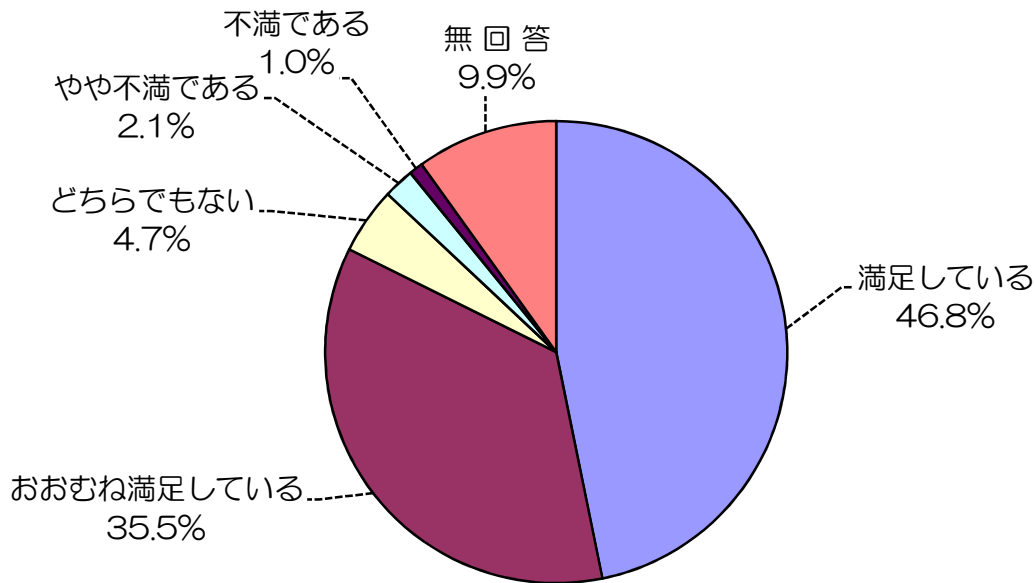
項 目	回答数	%
訪問介護	151	29.3
訪問看護	52	10.1
訪問入浴介護	29	5.6
訪問リハビリテーション	17	3.3
通所介護	145	28.2
通所リハビリテーション	136	26.4
居宅療養管理指導	19	3.7
住宅改修	51	9.9
短期入所生活介護	44	8.5
短期入所療養介護	6	1.2
福祉用具の購入	76	14.8
福祉用具の貸与	178	34.6
小規模多機能型居宅介護	11	2.1
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9	1.7
無回答	61	11.8
回答者数	515	—



(問12) 利用しているサービスに満足していますか

8割以上が「満足している」又は「おおむね満足している」としていますが、3.1%の方が「やや不満である」、「不満である」と回答しています。

項 目	回答数	%
満足している	241	46.8
おおむね満足している	183	35.5
どちらでもない	24	4.7
やや不満である	11	2.1
不満である	5	1.0
無回答	51	9.9
計	515	100



(問13) 前の質問で「4 やや不満である」「5 不満である」と答えた方にお尋ねします。どのようなことが不満ですか。

16名の方から回答があり、不満の理由としては「利用時間が短い」が52.0%と最も多くなっており、次いで、「サービスの回数（日数）が少ない」、「期待したサービスの質や内容ではなかった」となっています。

項 目	回答数	%
サービス提供者の対応や接客態度が良くない	1	6.3
サービスの回数（日数）が少ない	2	12.5
期待したサービスの質や内容ではなかった	7	43.8
利用時間が短い	3	18.8
その他	3	18.8
無回答	3	18.8
回答者数	16	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

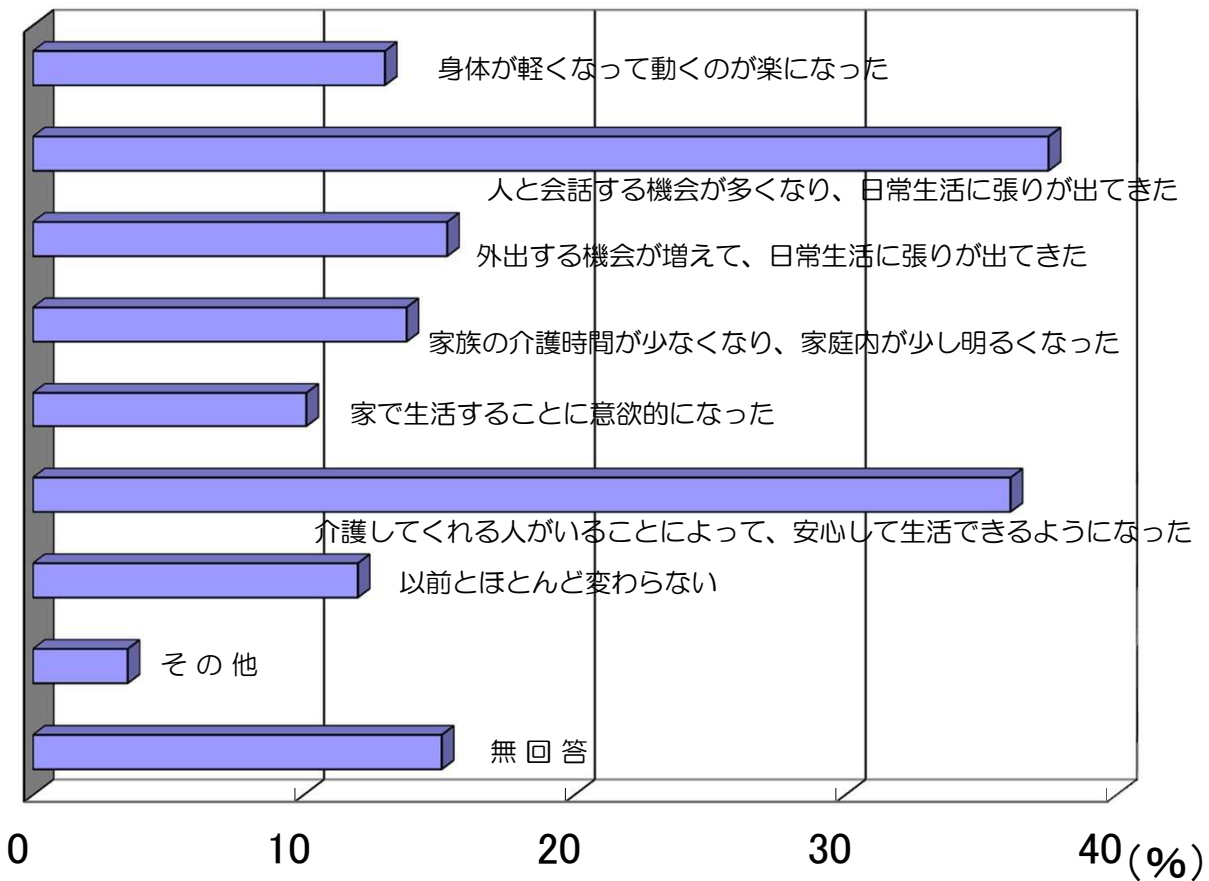
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 症状が変わっても対応・提案がない
- ・ 住宅改修に限度額があるのでもう使えません
- ・ 金額が高い

（問14） サービスを利用した効果について【〇はいくつでも】

「人と会話する機会が多くなり、日常生活に張りが出てきた」が37.5%、「介護してくれる人がいることによって、安心して生活できるようになった」が36.1%と多く、日常生活への好影響が挙げられています。

項 目	回答数	%
身体が軽くなって動くのが楽になった	67	13.0
人と会話する機会が多くなり、日常生活に張りが出てきた	193	37.5
外出する機会が増えて、日常生活に張りが出てきた	79	15.3
家族の介護時間が少なくなり、家庭内が少し明るくなった	71	13.8
家で生活することに意欲的になった	52	10.1
介護してくれる人がいることによって、安心して生活できるようになった	186	36.1
以前とほとんど変わらない	62	12.0
その他	18	3.5
無回答	78	15.1
回答者数	515	—



＜”その他”の主な記述＞

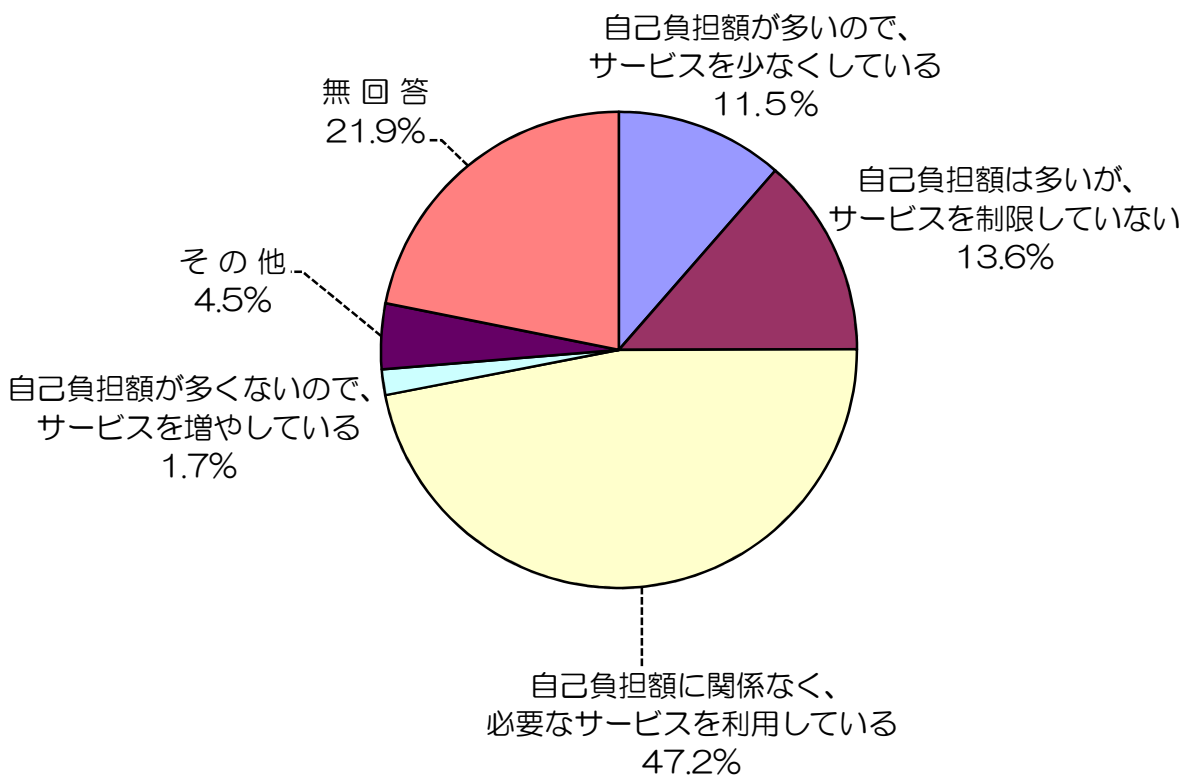
- ・ 病院に連れて行っていただけるのでありがたい
- ・ 機能訓練の方法を教えてください心強い
- ・ 掃除等々助かるけど気を使う(トイレなど)
- ・ 家事が楽になった
- ・ 自分では風呂掃除ができなくなったので助かっている
- ・ 食事・服薬等がしっかり摂れるようになりました
- ・ 施設では周りの人の頑張りや、お手本になり、前向きな気持ちになれる。入浴が有り難い

(問15) 介護サービス利用料金について

「自己負担額に関係なく必要なサービスを利用している」が47.2%となっており、多くの利用者は負担に関係なくサービス利用をしているようです。一方、「自己負担が多いので、サービスを少なくしている」は11.5%でした。

項 目	回答数	%
自己負担額が多いので、サービスを少なくしている	59	11.5
自己負担額は多いが、サービスを制限していない	70	13.6
自己負担額に関係なく、必要なサービスを利用している	243	47.2
自己負担額が多くないので、サービスを増やしている	9	1.7
その他	23	4.5
無回答	113	21.9
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

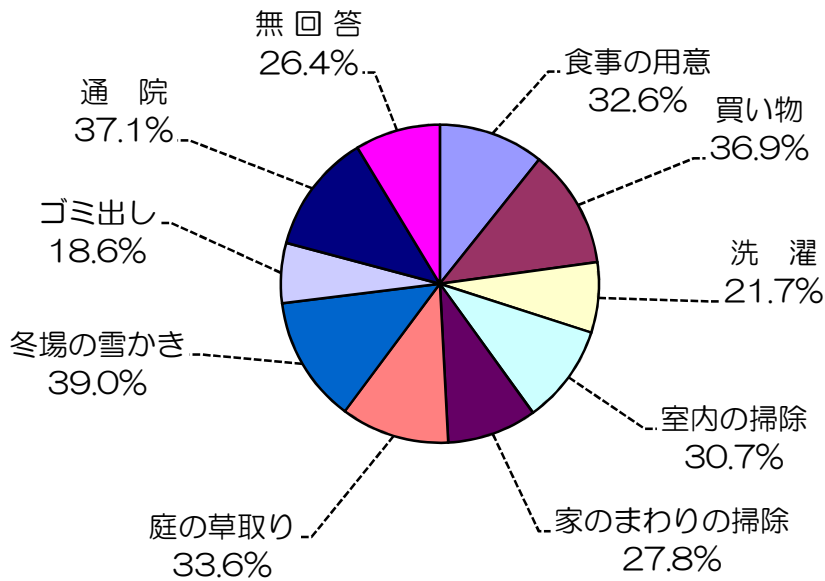
- ・ 自己負担では足りず、息子が負担している
- ・ 年金での支払はぎりぎりで大変です
- ・ 必要なサービスを利用しているが、負担額に関係なくという訳ではない
- ・ ケアマネージャーにお願いして利用している
- ・ 利用限度額内で納まるように注意している

(問16) 日常生活においてどのようなことにお困りですか

「冬場の雪かき」が39.0%と最も多く、次いで「通院」が37.1%、「買い物」が36.9%となっています。

項 目	回答数	%
食事の用意	168	32.6
買い物	190	36.9
洗 濯	112	21.7
室内の掃除	158	30.7
家のまわりの掃除	143	27.8
庭の草取り	173	33.6
冬場の雪かき	201	39.0
ゴミ出し	96	18.6
通 院	191	37.1
無 回 答	136	26.4
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

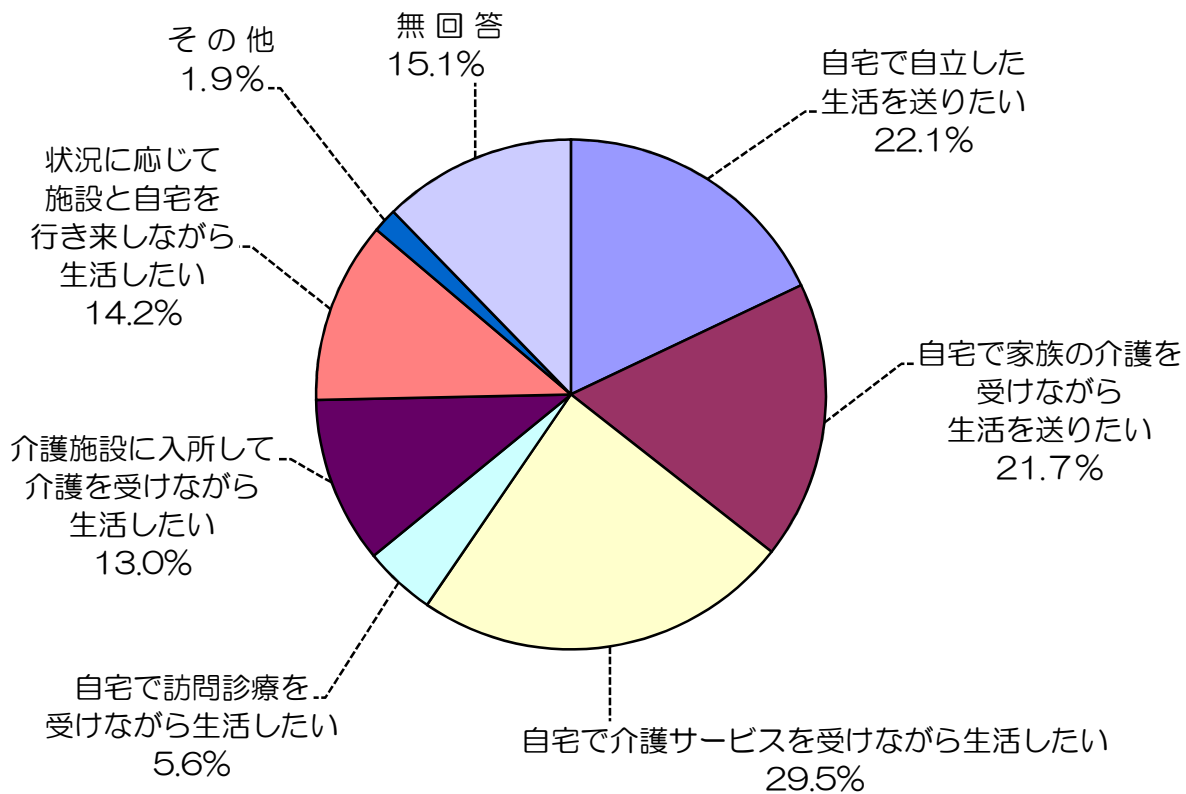


(問17) 今後どのような生活を送りたいですか

「自宅で家族の介護サービスを受けながら生活を送りたい」が29.5%で最も多く、自宅で生活を希望する項目を合計すると78.9%となり、多くの利用者が自宅での生活を希望しているようです。

項 目	回答数	%
自宅で自立した生活を送りたい	114	22.1
自宅で家族の介護を受けながら生活を送りたい	112	21.7
自宅で介護サービスを受けながら生活を送りたい	152	29.5
自宅で訪問診療を受けながら生活を送りたい	29	5.6
介護施設に入所して介護を受けながら生活したい	67	13.0
状況に応じて施設と自宅を行き来しながら生活したい	73	14.2
その他	10	1.9
無回答	78	15.1
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



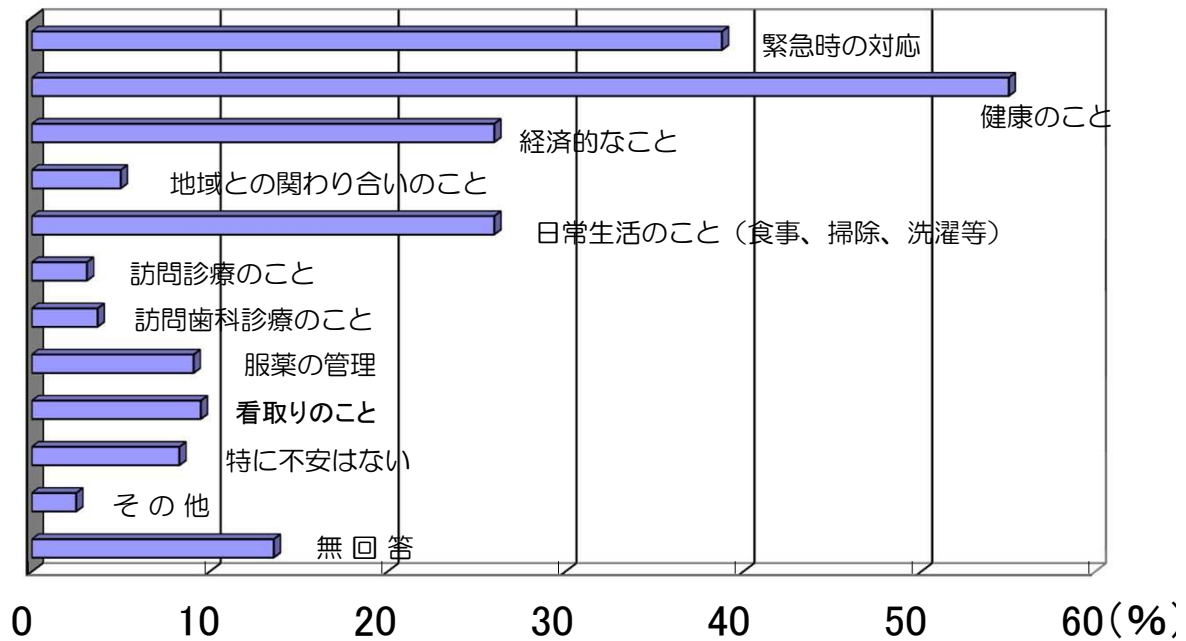
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 現状のまま暮らしたい
- ・ 今のところ自分でできているが、できなくなれば施設入所になるのではないかと不安
- ・ 自宅で生活したいと思うが、本人が認知症のため意志確認できない

（問18） 今後の生活でどのような不安がありますか【〇はいくつでも】

「健康のこと」が55.0%と最も多く、次いで「緊急時の対応」、「経済的なこと」、「日常生活のこと」となっています。

項 目	回答数	%
緊急時の対応	200	38.8
健康のこと	283	55.0
経済的なこと	134	26.0
地域との関わり合いのこと	26	5.0
日常生活のこと（食事、掃除、洗濯等）	134	26.0
訪問診療のこと	16	3.1
訪問歯科診療のこと	19	3.7
服薬の管理	47	9.1
看取りのこと	49	9.5
特に不安はない	43	8.3
その他	13	2.5
無回答	70	13.6
回答者数	515	—



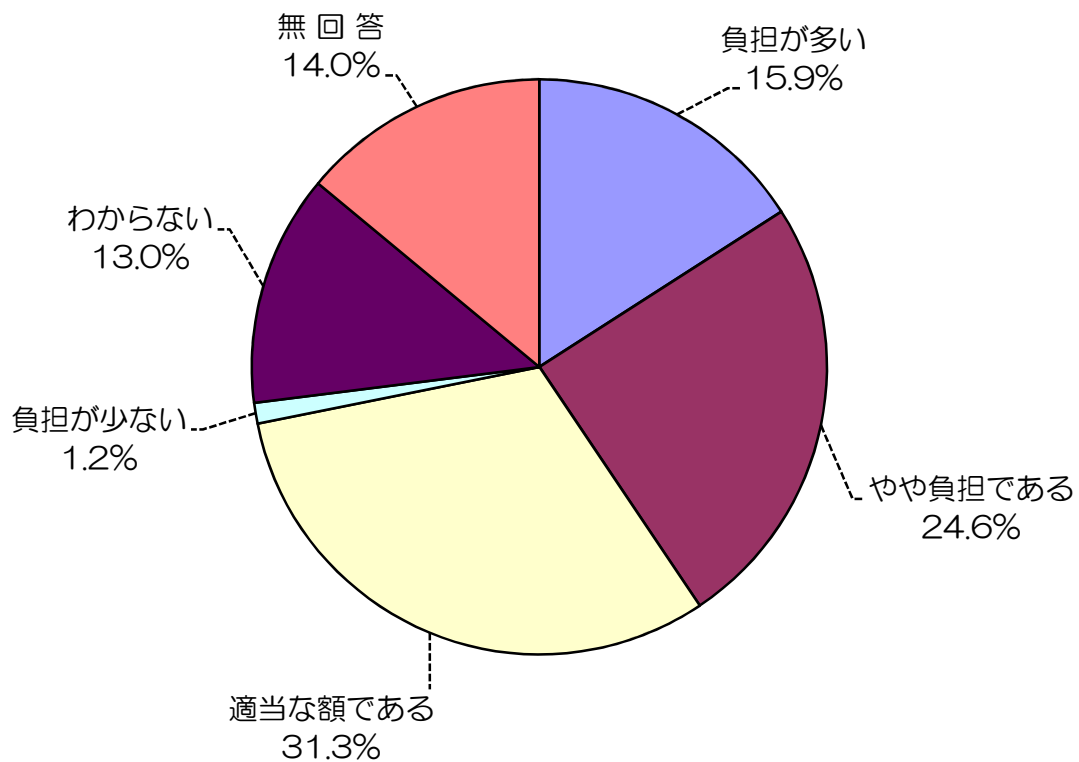
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 父が高齢のため車の運転が不安
- ・ 親族はいるが、みんな市外で遠い
- ・ ひとりで過ごすことが不安
- ・ 体が動かなくなったとき、どうしたら良いのか不安
- ・ 介護施設で生活していくことが不安

(問19) あなたが負担している介護保険料について

「適当な額である」が31.3%と最も多い結果となりました。次いで「やや負担である」が24.6%となっています。

項 目	回答数	%
負担が多い	82	15.9
やや負担である	127	24.6
適当な額である	161	31.3
負担が少ない	6	1.2
わからない	67	13.0
無回答	72	14.0
回答者数	515	100

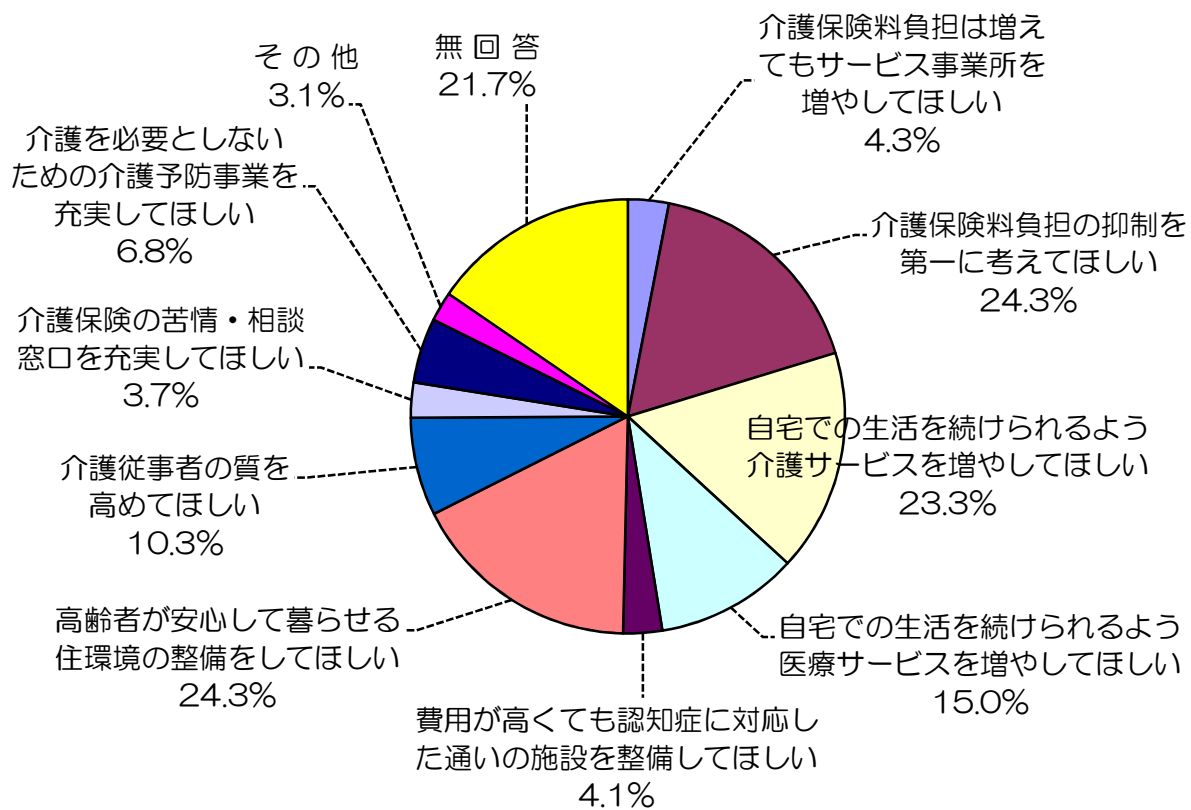


(問20) 介護保険制度をよりよいものにするためには、今後どのようにしてほしいですか

「介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい」と「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい」が24.3%と最も多く、「自宅での生活を続けられるよう介護サービスを充実してほしい」が23.3%で続いています。

項 目	回答数	%
介護保険料負担は増えてもサービス事業所を増やしてほしい	22	4.3
介護保険料負担の抑制を第一に考えてほしい	125	24.3
自宅での生活を続けられるよう介護サービスを充実してほしい	120	23.3
自宅での生活を続けられるよう医療サービスを充実してほしい	77	15.0
費用が高くて認知症に対応した通いの施設を整備してほしい	21	4.1
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備をしてほしい	125	24.3
介護従事者の質を高めてほしい	53	10.3
介護保険の苦情・相談窓口を充実してほしい	19	3.7
介護を必要としないための介護予防事業を充実してほしい	35	6.8
その他	16	3.1
無回答	112	21.7
回答者数	515	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

- ・ 現状を継続してもらえるのであれば特に支障はない
- ・ 自宅で介護をしている人の負担を軽減できるよう施設が増えれば良い
- ・ 介護スタッフの待遇改善向上
- ・ 草取りや雪かきのサービスがあれば良いと思う
- ・ 費用が安い認知症対応型の施設をつくってほしい

**(問21) 介護保険制度やサービスの内容について
ご意見、ご要望、ご提案がありましたら、お書きください**

82件のご意見をいただき、内容を大別すると以下のようになっています。

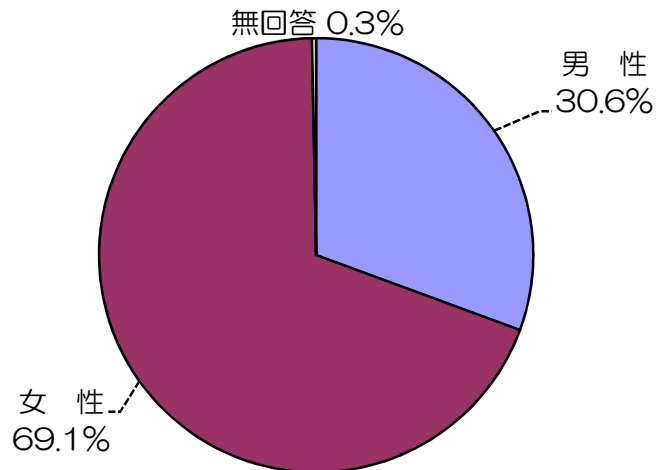
- ・介護保険制度やサービスへのご意見・・・・・・・・・・ 35件
- ・介護保険料や経済的なことに関する内容・・・・・・・・ 10件
- ・介護認定に関する内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1件
- ・介護施設の充実に関する内容・・・・・・・・・・・・・・ 4件
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32件

ここからは家族への質問です

(問22) あなたの性別はどちらですか

「女性」が69.1%と7割近くを占めます。

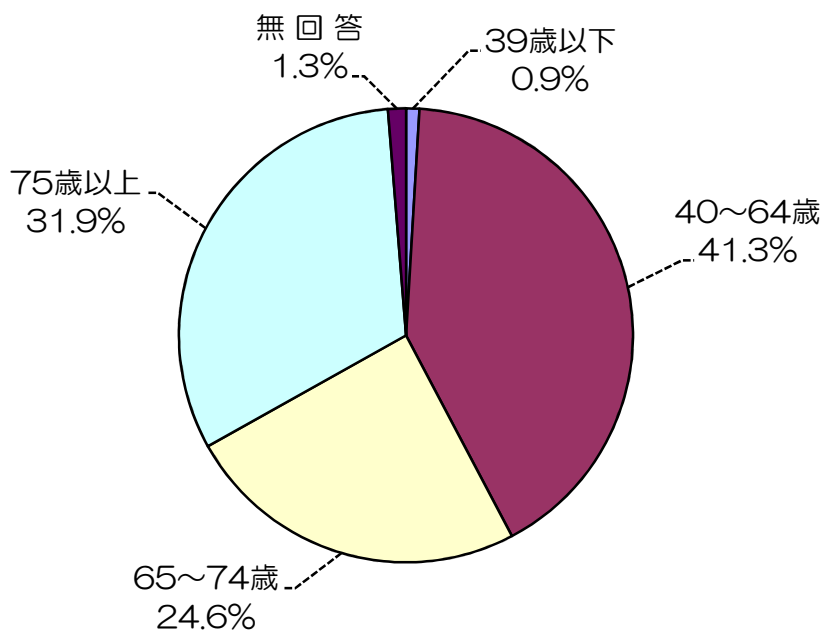
項目	回答数	%
男性	97	30.6
女性	219	69.1
無回答	1	0.3
回答者数	317	100



(問23) あなたの年齢は何歳ですか

「40～64歳」が41.3%と最も多く、次いで「75歳以上」が31.9%、「65～74歳」が24.6%の順となっています。

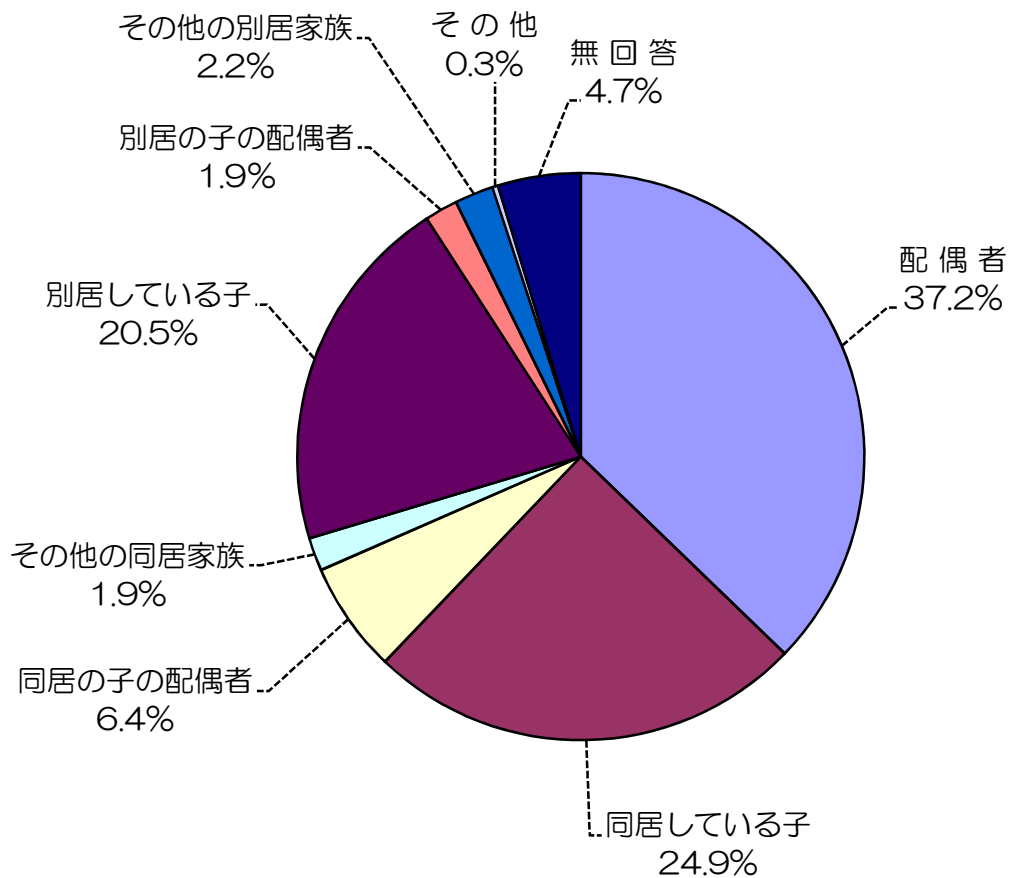
項目	回答数	%
39歳以下	3	0.9
40～64歳	131	41.3
65～74歳	78	24.6
75歳以上	101	31.9
無回答	4	1.3
回答者数	317	100



(問24) 本人から見たあなたとの関係は

「配偶者」が37.2%と最も多く、次いで「同居している子」が24.9%、「別居している子」が20.5%の順となっています。

項 目	回答数	%
配偶者	118	37.2
同居している子	79	24.9
同居の子の配偶者	20	6.4
その他の同居家族	6	1.9
別居している子	65	20.5
別居の子の配偶者	6	1.9
その他の別居家族	7	2.2
その他	1	0.3
無回答	15	4.7
回答者数	317	100

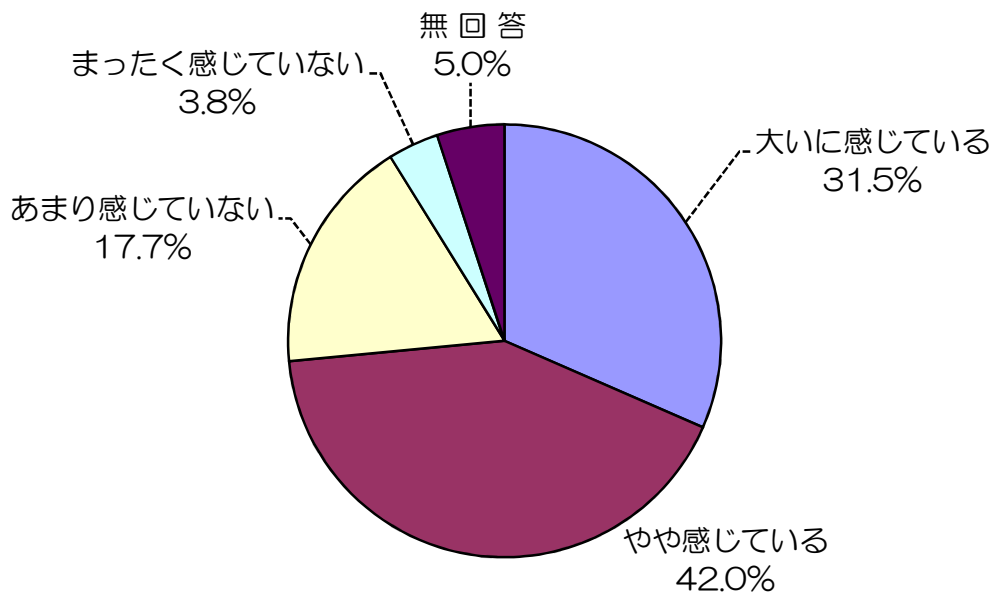


<”その他”の記述>
 ・元夫

(問25) 家族を介護することによる負担が大きいと感じていますか

7割以上の方が負担について「大いに感じている」、「やや感じている」としています。一方で、およそ2割の方が「あまり感じていない」、「まったく感じていない」と回答しています。

項 目	回答数	%
大いに感じている	100	31.5
やや感じている	133	42.0
あまり感じていない	56	17.7
まったく感じていない	12	3.8
無 回 答	16	5.0
回答者数	317	100



(問26) 前の質問で「1 大いに感じている」「2 やや感じている」と答えた方にお尋ねします。どのようなことが負担ですか。

232名の該当者の方が回答し、負担に感じていることとして、「自分自身に健康上の不安を抱えていること」が45.7%と最も多くなっています。

項 目	回答数	%
食事・入浴・排せつなどの介護	76	33.2
仕事に影響が出る	38	16.4
介護と家事の両立	60	25.9
経済的なこと	47	20.3
外出時の付添い・送迎	71	30.6
自分自身に健康上の不安を抱えていること	106	45.7
親族の理解や協力が得られない	23	9.9
地域で介護の協力者や相談相手がいない	14	6.0
認知症状などによる言動への対応	46	19.8
医療面での対応（経管栄養、人工肛門、人工膀胱など）	4	1.7
自分の時間がない	52	22.4
その他	9	3.9
無 回 答	7	3.0
回答者数	232	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

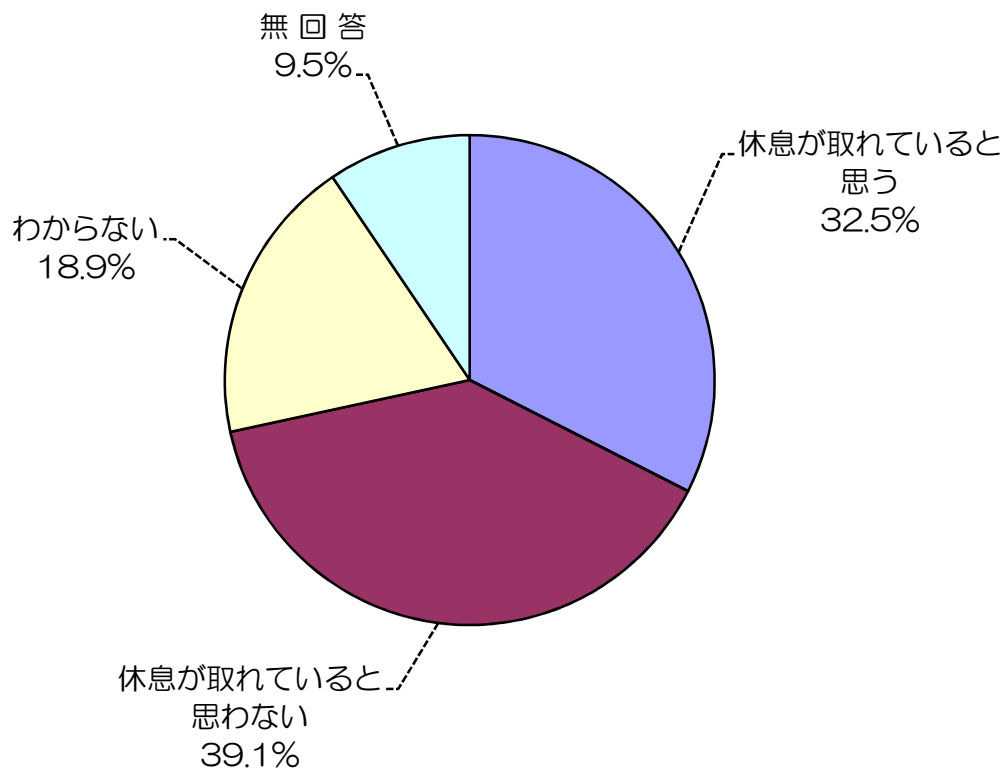
<”その他”の主な記述>

- ・ 介護と仕事の両立
- ・ 道外在住のため、心身だけではなく金銭面も大変

(問27) 日常介護によるいわゆる「介護疲れ」が問題になっています。
あなたは十分な休息が取れていると思いますか

「休息が取れていると思わない」と感じている方が39.1%と最も多くなっています。

項目	回答数	%
休息が取れていると思う	103	32.5
休息が取れていると思わない	124	39.1
わからない	60	18.9
無回答	30	9.5
回答者数	317	100

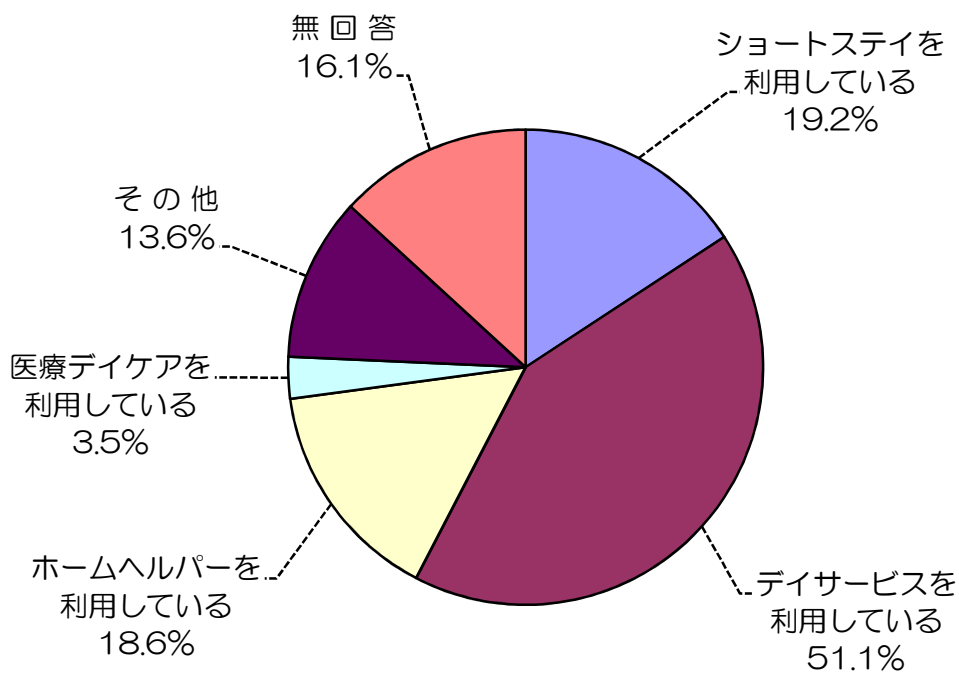


(問28) 介護する負担を軽減する方法として、あなたはどのようなことを行っていますか

「デイサービスを利用している」が51.1%と最も多く、半数以上を占めています。

項目	回答数	%
ショートステイを利用している	61	19.2
デイサービスを利用している	162	51.1
ホームヘルパーを利用している	59	18.6
医療デイケアを利用している	11	3.5
その他	43	13.6
無回答	51	16.1
回答者数	317	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

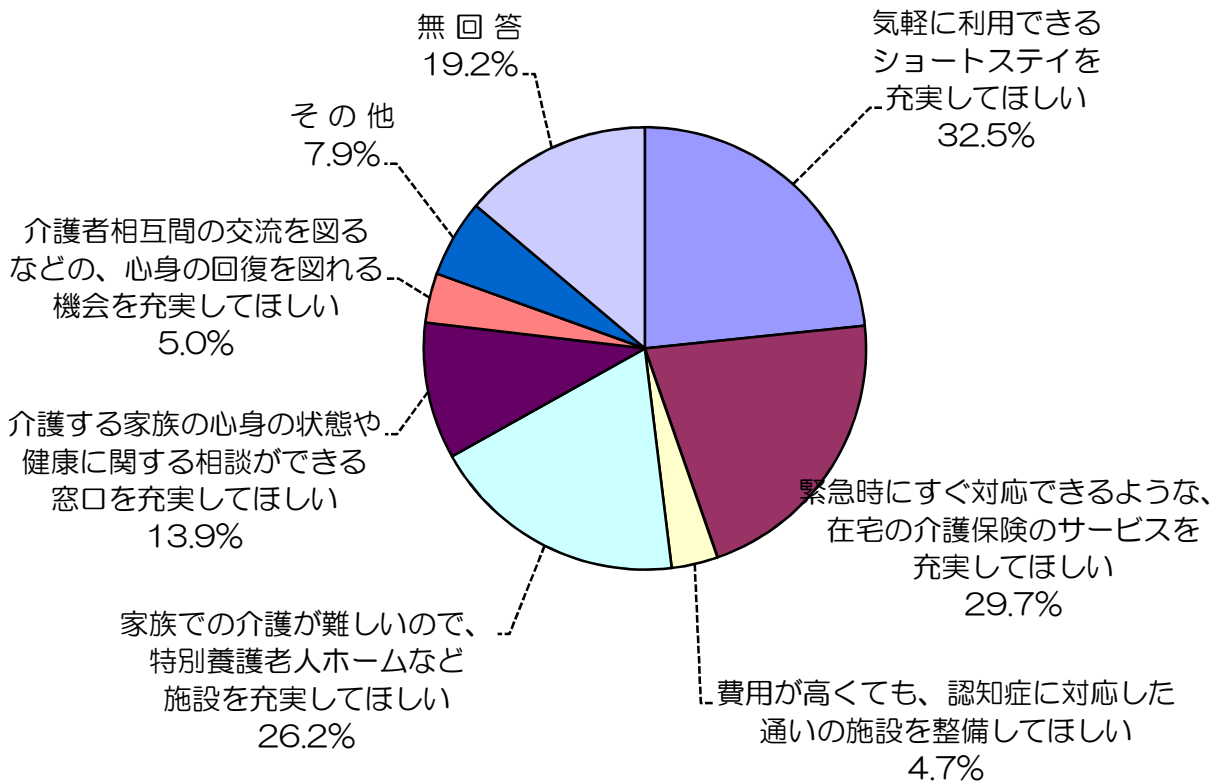
- ・ 介護サービス利用中に本当に必要な用事を済ませるために外出している
- ・ 少しでもリラックスする時間をつくる
- ・ 本人が介護サービスの利用を嫌がるため利用できない
- ・ 家族の協力
- ・ 福祉用具を借りている
- ・ 特に負担とっていない

(問29) 家族で介護される場合、その負担を軽減する方法として、あなたが日頃思っていることはどんなことですか

「気軽に利用できるショートステイを充実してほしい」が32.5%と最も多く、次いで「緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい」、「家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい」となっています。

項目	回答数	%
気軽に利用できるショートステイを充実してほしい	103	32.5
緊急時にすぐ対応できるような、在宅の介護保険のサービスを充実してほしい	94	29.7
費用が高くて、認知症に対応した通いの施設を充実してほしい	15	4.7
家族での介護が難しいので、特別養護老人ホームなど施設を充実してほしい	83	26.2
介護する家族の心身の状態や、健康に関する相談ができる窓口を充実してほしい	44	13.9
介護者相互間の交流を図るなどの、心身の回復を図れる機会を充実してほしい	16	5.0
その他	25	7.9
無回答	61	19.2
回答者数	317	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

- ・ヘルパーの回数を増やしたいが、本人が現状で良いと言い、増やせない
- ・施設に入所してほしいが本人が望まない
- ・うつ及び認知症に効く薬がほしい
- ・介護者の交通費を補助してほしい
- ・本人が同意しなくても施設に入所できるようにしてほしい

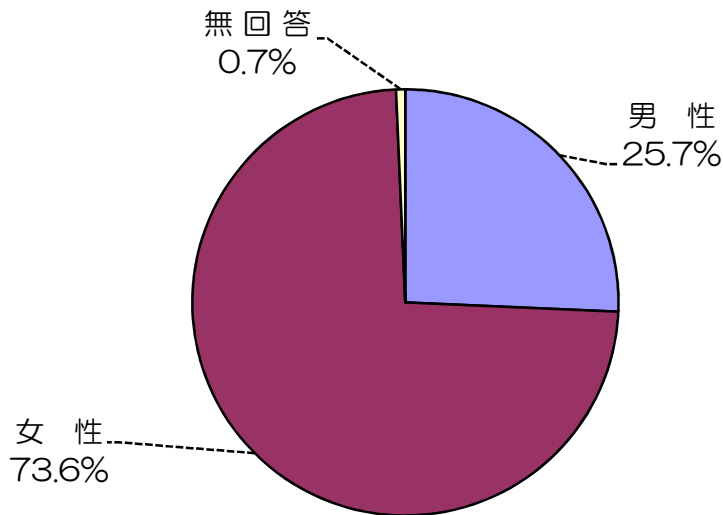
調査 3

施設で介護サービスを利用している方

(問1) あなたの性別はどちらですか

「男性」が25.7%、「女性」が74.3%となっています。

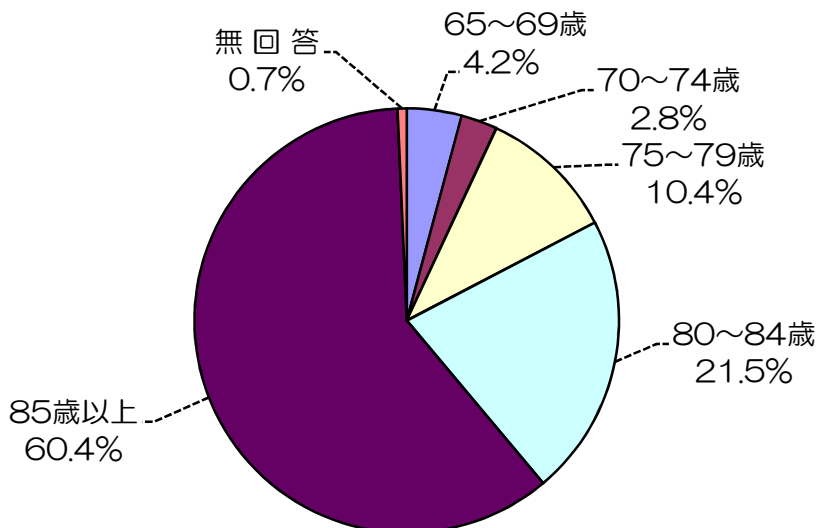
項目	回答数	%
男性	37	25.7
女性	106	73.6
無回答	1	0.7
回答者数		144
		100



(問2) 年齢は何歳ですか

「85歳以上」が60.4%と最も多く、次いで「80～84歳」が21.5%、「75～79歳」が10.4%の順となっており、後期高齢者が8割以上を占めています。

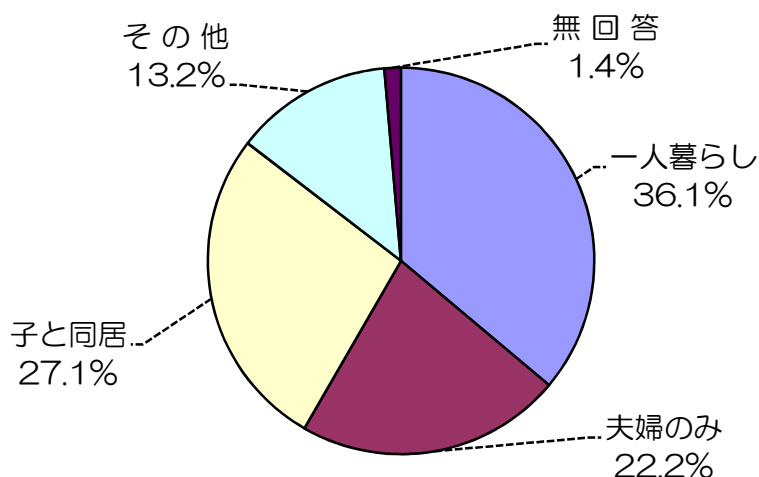
項目	回答数	%
65～69歳	6	4.2
70～74歳	4	2.8
75～79歳	15	10.4
80～84歳	31	21.5
85歳以上	87	60.4
無回答	1	0.7
回答者数		144
		100



(問3) 施設入所前の家族構成について

地域での見守りが必要と想定される「一人暮らし」は36.1%、「夫婦のみ」は27.1%となっています。

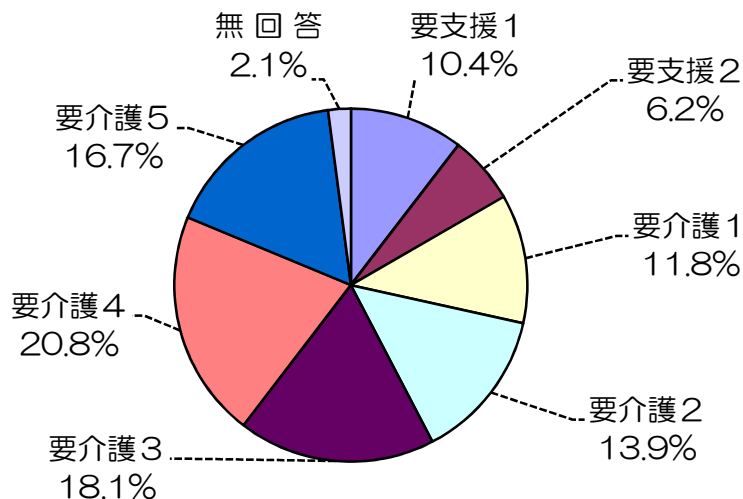
項 目	回答数	%
一人暮らし	52	36.1
夫婦のみ	32	22.2
子と同居	39	27.1
その他	19	13.2
無回答	2	1.4
回答者数	144	100



(問4) 要介護度等はどれですか

「要介護4」が20.8%と最も多く、次いで「要介護3」の18.1%、「要介護5」の16.7%となっています。

項 目	回答数	%
要支援1	15	10.4
要支援2	9	6.2
要介護1	17	11.8
要介護2	20	13.9
要介護3	26	18.1
要介護4	30	20.8
要介護5	24	16.7
無回答	3	2.1
回答者数	144	100

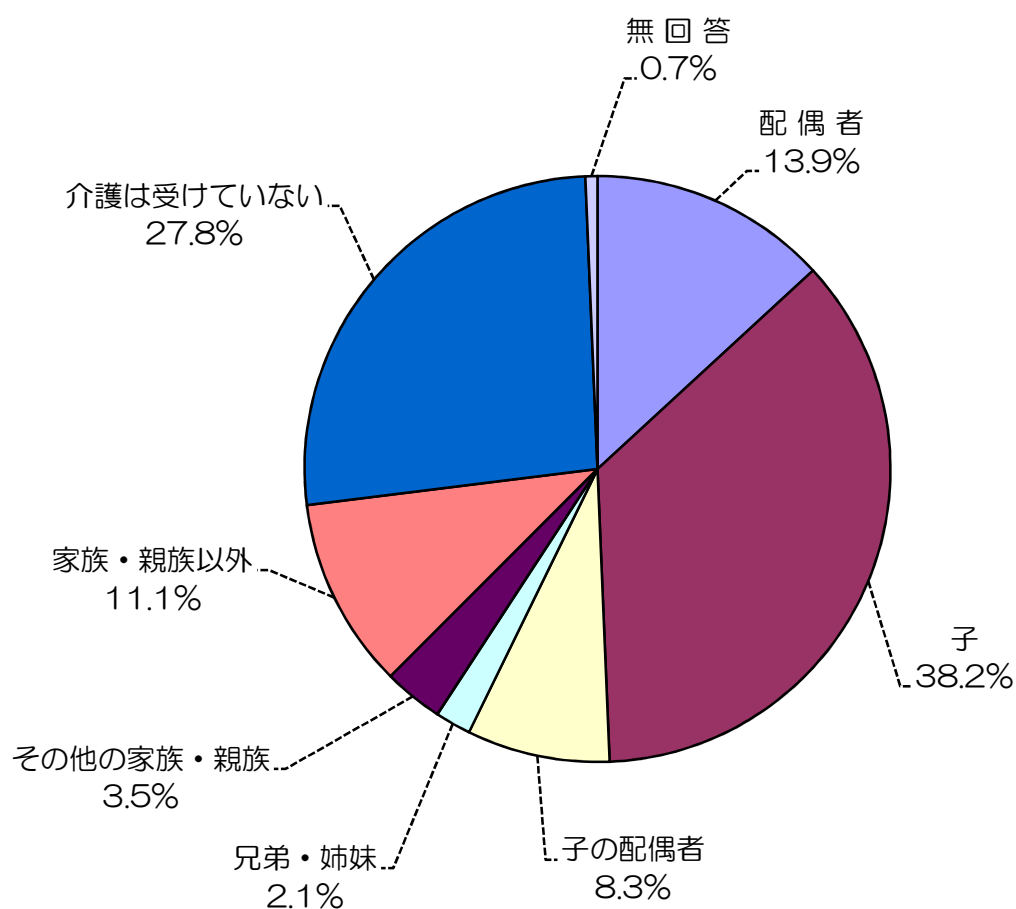


(問5) 施設入所前、あなたはどなたから介護を受けていましたか

「子」から介護を受けていた割合が最も多く、38.2%となっています。

項 目	回答数	%
配偶者	20	13.9
子	55	38.2
子の配偶者	12	8.3
兄弟・姉妹	3	2.1
その他の家族・親族	5	3.5
家族・親族以外	16	11.1
介護は受けていない	40	27.8
無回答	1	0.7
回答者数	144	—

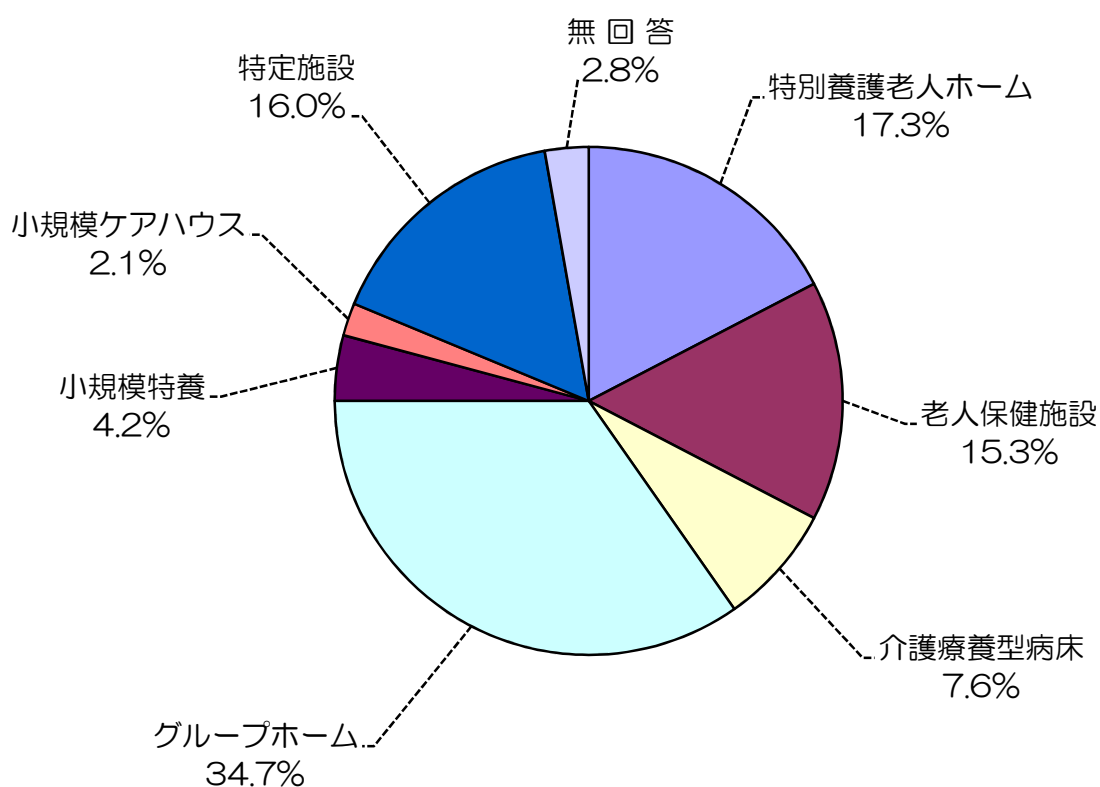
※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



(問6) 現在、生活している場所はどこですか

回答者の生活している場所の割合は「グループホーム」34.7%、「特別養護老人ホーム」17.3%、「老人保健施設」15.3%、「特定施設」16.0%となっています。

項 目	回答数	%
特別養護老人ホーム	25	17.3
老人保健施設	22	15.3
介護療養型病床	11	7.6
グループホーム	50	34.7
小規模特養	6	4.2
小規模ケアハウス	3	2.1
特定施設(有料老人ホーム・ケアハウス・養護老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅)	23	16.0
無回答	4	2.8
回答者数	144	100

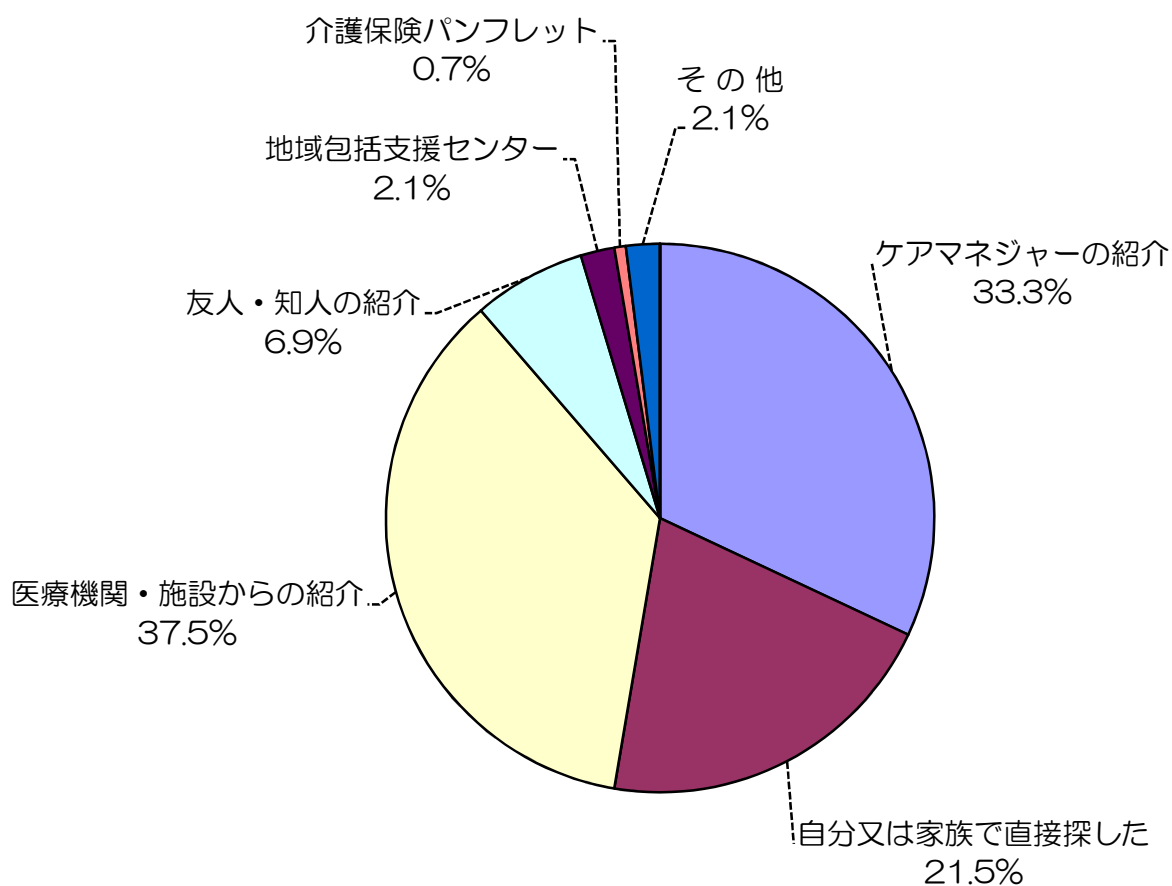


(問7) 現在入所している施設はどのように選びましたか

「医療機関・施設からの紹介」が37.5%と最も多く、次いで「ケアマネジャーの紹介」が33.3%、「自分又は家族で直接探した」21.5%となっています。

項 目	回答数	%
ケアマネジャーの紹介	48	33.3
自分又は家族で直接探した	31	21.5
医療機関・施設からの紹介	54	37.5
友人・知人の紹介	10	6.9
地域包括支援センター	3	2.1
介護保険パンフレット	1	0.7
その他	3	2.1
無 回 答	0	0.0
回答者数	144	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。

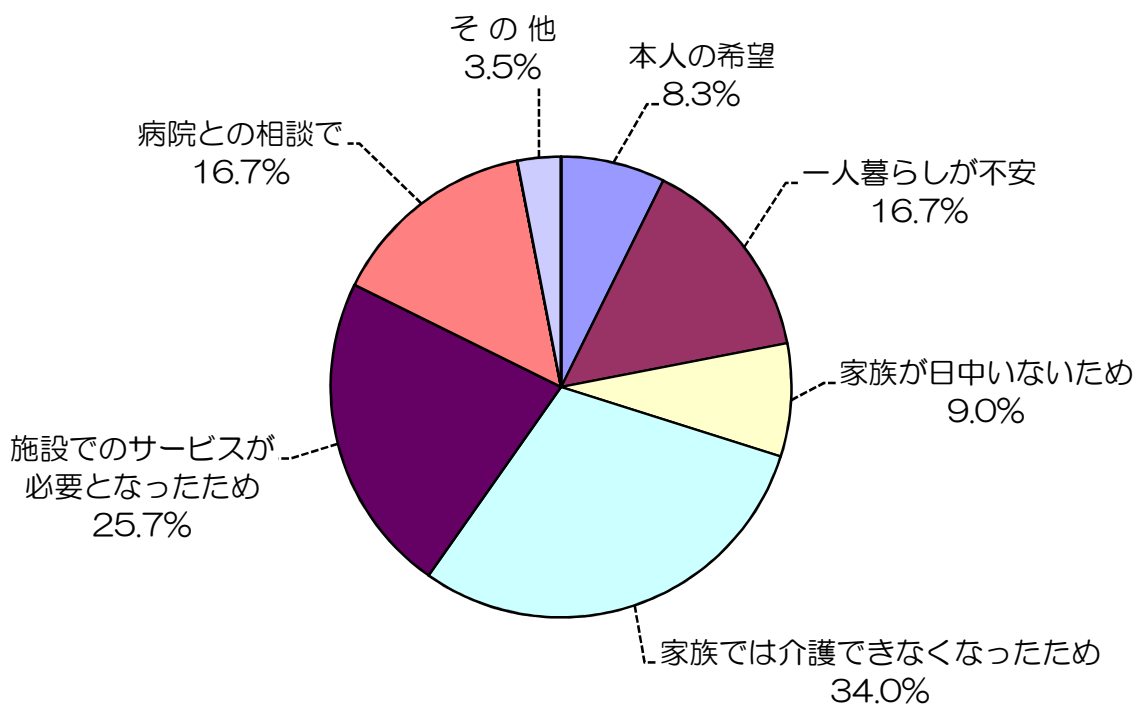


(問8) 入所することとした主な理由は何ですか

「家族が介護できなくなったため」が34.0%と最も多く、次いで「施設でのサービスが必要となったため」が25.7%となっています。

項 目	回答数	%
本人の希望	12	8.3
一人暮らしが不安	24	16.7
家族が日中いないため	13	9.0
家族では介護できなくなったため	49	34.0
施設でのサービスが必要となったため	37	25.7
病院との相談で	24	16.7
友人・知人が入所しているから	0	0.0
その他	5	3.5
無回答	0	0.0
回答者数	144	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



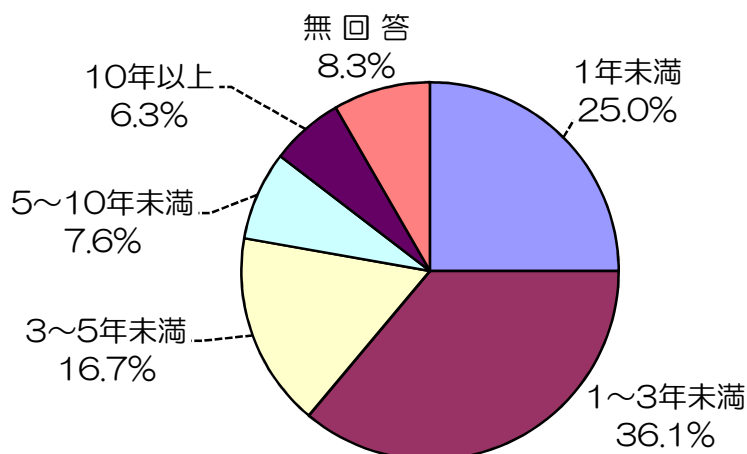
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 子供が入居先を決めた
- ・ 入所先が自宅から近いため

(問9) 現在の施設に入所している期間はどのくらいですか

「1～3年未満」が36.1%と最も多くなっています。

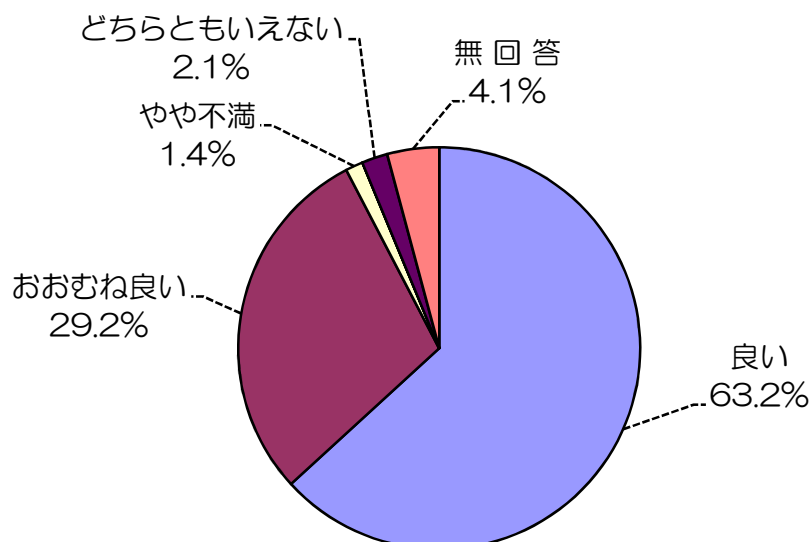
項 目	回答数	%
1年未満	36	25.0
1～3年未満	52	36.1
3～5年未満	24	16.7
5～10年未満	11	7.6
10年以上	9	6.3
無回答	12	8.3
回答者数	144	100



(問10) 施設の担当職員の対応はどうですか

「良い」が63.2%、「おおむね良い」が29.2%で、担当職員の対応については満足傾向にあります。

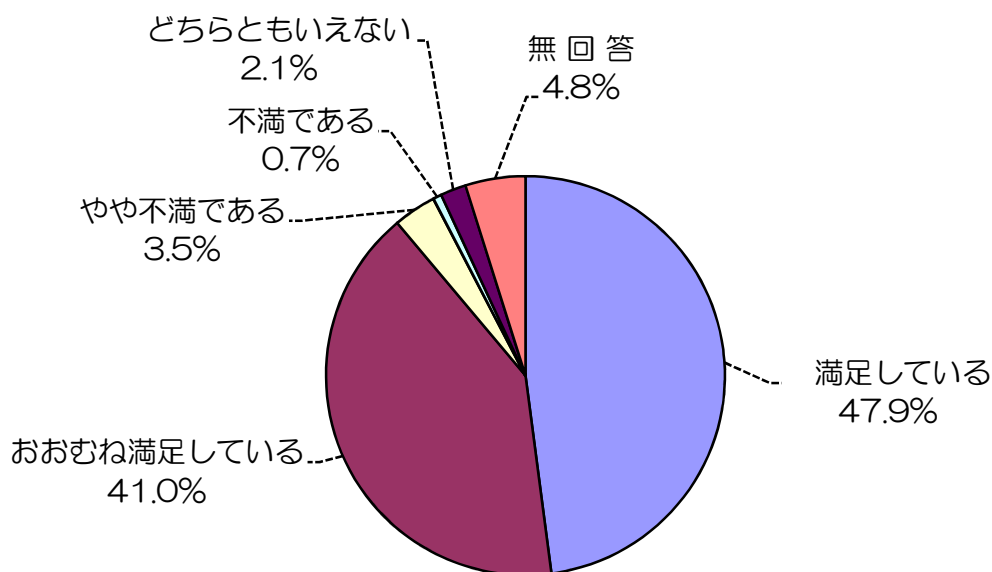
項 目	回答数	%
良い	91	63.2
おおむね良い	42	29.2
やや不満	2	1.4
不満である	0	0.0
どちらともいえない	3	2.1
無回答	6	4.1
回答者数	144	100



(問11) 利用しているサービスに満足していますか

8割以上が「満足している」または「おおむね満足している」としていますが、4.2%の方が「やや不満である」、「不満である」と回答しています。

項 目	回答数	%
満足している	69	47.9
おおむね満足している	59	41.0
やや不満である	5	3.5
不満である	1	0.7
どちらともいえない	3	2.1
無回答	7	4.8
回答者数	144	100



(問12) 前の質問で「3 やや不満である」「4 不満である」と答えた方にお尋ねします。どのようなことが不満ですか。【〇はいくつでも】

6名の該当者のうち全ての方が回答し、不満傾向にある理由は「施設職員の対応や態度等が良くない」、「期待したサービスの質や内容ではなかった」、「プライバシーが守られていない」、「その他」となっています。

項 目	回答数	%
施設職員の対応や態度等が良くない	2	33.3
期待したサービスの質や内容ではなかった	1	16.7
部屋が狭い・清潔ではない	0	0.0
趣味やレクリエーションをする時間が少なく、単調な生活が多い	0	0.0
プライバシーが守られていない	2	33.3
職員や他の入所者との会話などの交流が少ない	0	0.0
その他	1	16.7
回答者数	6	—

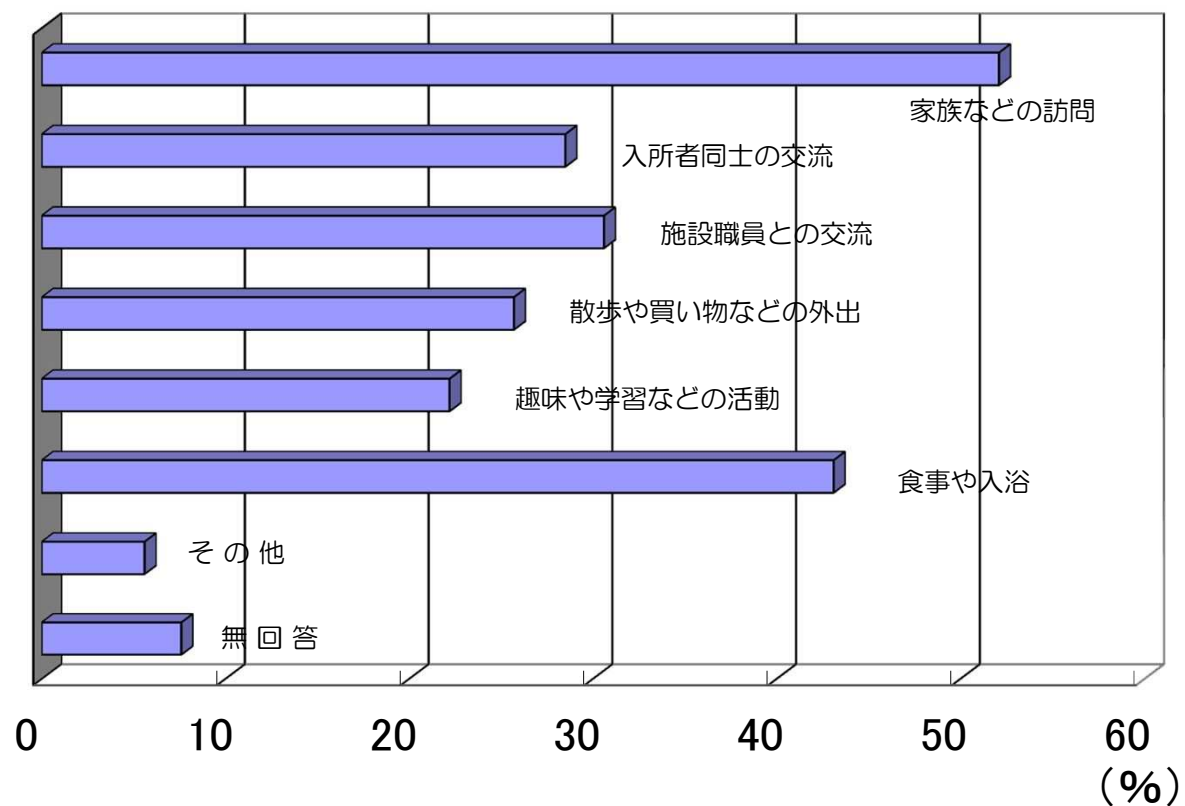
<”その他”の主な記述>

- ・ 他の利用者との関係が良くない

（問13） 入所生活の中で楽しみは何ですか【〇はいくつでも】

「家族などの訪問」が52.1%と最も多く、次いで「食事や入浴」が43.1%、「施設職員との交流」が30.6%となっています。

項目	回答数	%
家族などの訪問	75	52.1
入所者同士の交流	41	28.5
施設職員との交流	44	30.6
散歩や買い物などの外出	37	25.7
趣味や学習などの活動	32	22.2
食事や入浴	62	43.1
その他	8	5.6
無回答	11	7.6
回答者数	144	—



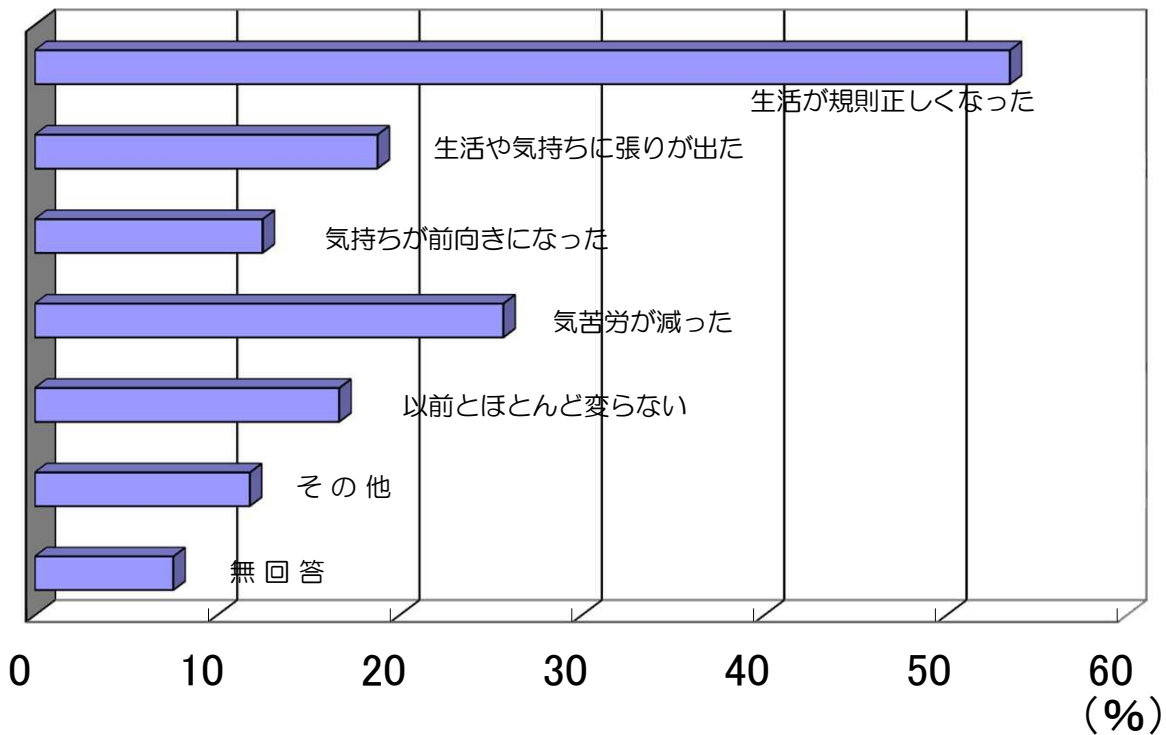
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 家への外泊
- ・ 行事が楽しみ
- ・ 掃除や洗濯の手伝い
- ・ 歌番組などのテレビを見るのが好き
- ・ 一日が終わって寝るとき

(問14) 入所生活によって、日常生活はどう変わりましたか【〇はいくつでも】

「生活が規則正しくなった」が53.5%と最も多くなっています。

項目	回答数	%
生活が規則正しくなった	77	53.5
生活や気持ちに張りが出た	27	18.8
気持ちが前向きになった	18	12.5
気苦労が減った	37	25.7
以前とほとんど変わらない	24	16.7
その他	17	11.8
無回答	11	7.6
回答者数	144	-



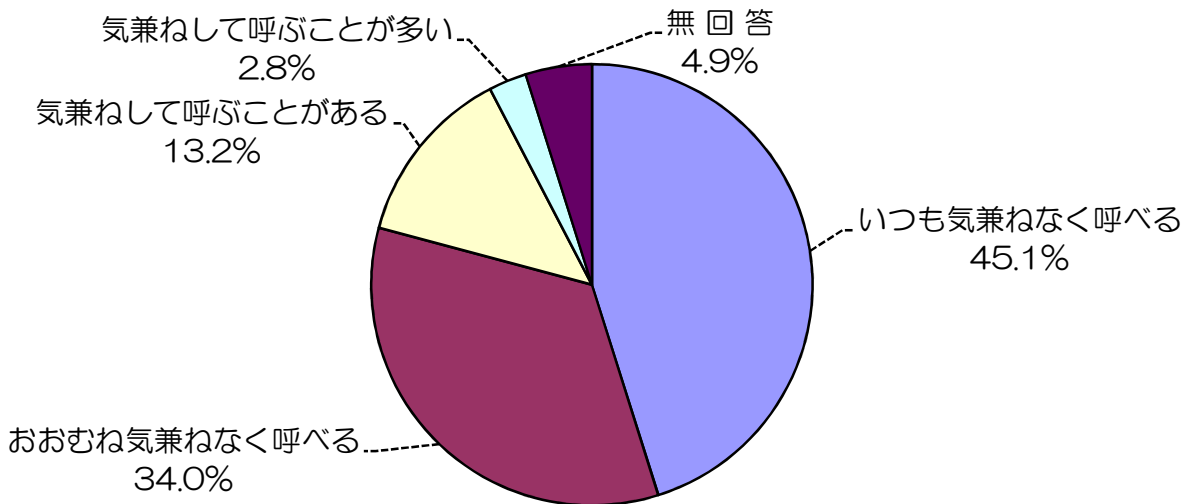
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 落ち着く、気をつかわなくてよい
- ・ 体調が安定し、むやみに薬に頼らなくなった
- ・ 寝ている（横になる）時間が長くなった
- ・ 食事をしっかりするように（食べられるように）変わった
- ・ 寝ている事が増えた
- ・ 退屈な時間もあるが生活はしやすい
- ・ 家事や洗濯など大変なことが減った

(問15) 職員に何か伝えたいことがある時、気兼ねなく呼べますか

「いつも気兼ねなく呼べる」及び「おおむね気兼ねなく呼べる」を合わせると、8割近くを占めています。

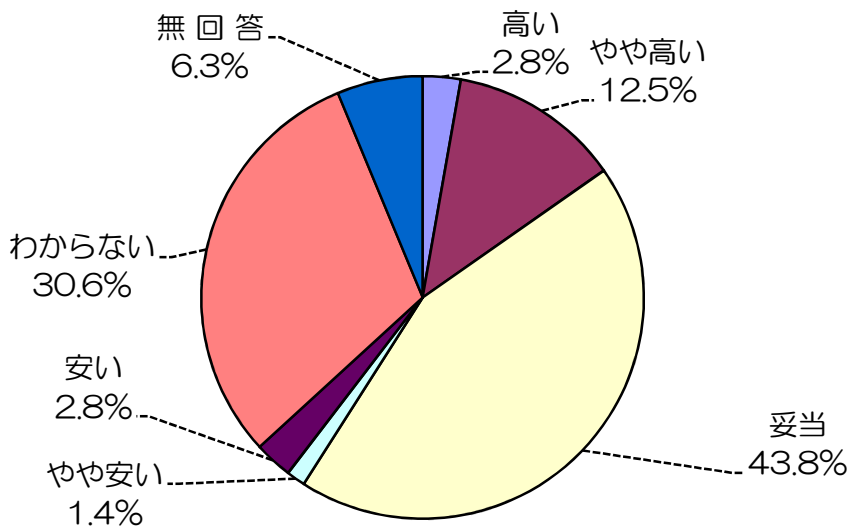
項 目	回答数	%
いつも気兼ねなく呼べる	65	45.1
おおむね気兼ねなく呼べる	49	34.0
気兼ねして呼ぶことがある	19	13.2
気兼ねして呼ぶことが多い	4	2.8
無 回 答	7	4.9
計	144	100



(問16) 施設のサービス利用料金について

施設利用料金について、「妥当」と感じている方が最も多く、43.8%となっています。

項 目	回答数	%
高い	4	2.8
やや高い	18	12.5
妥当	63	43.8
やや安い	2	1.4
安い	4	2.8
わからない	44	30.5
無 回 答	9	6.2
計	144	100

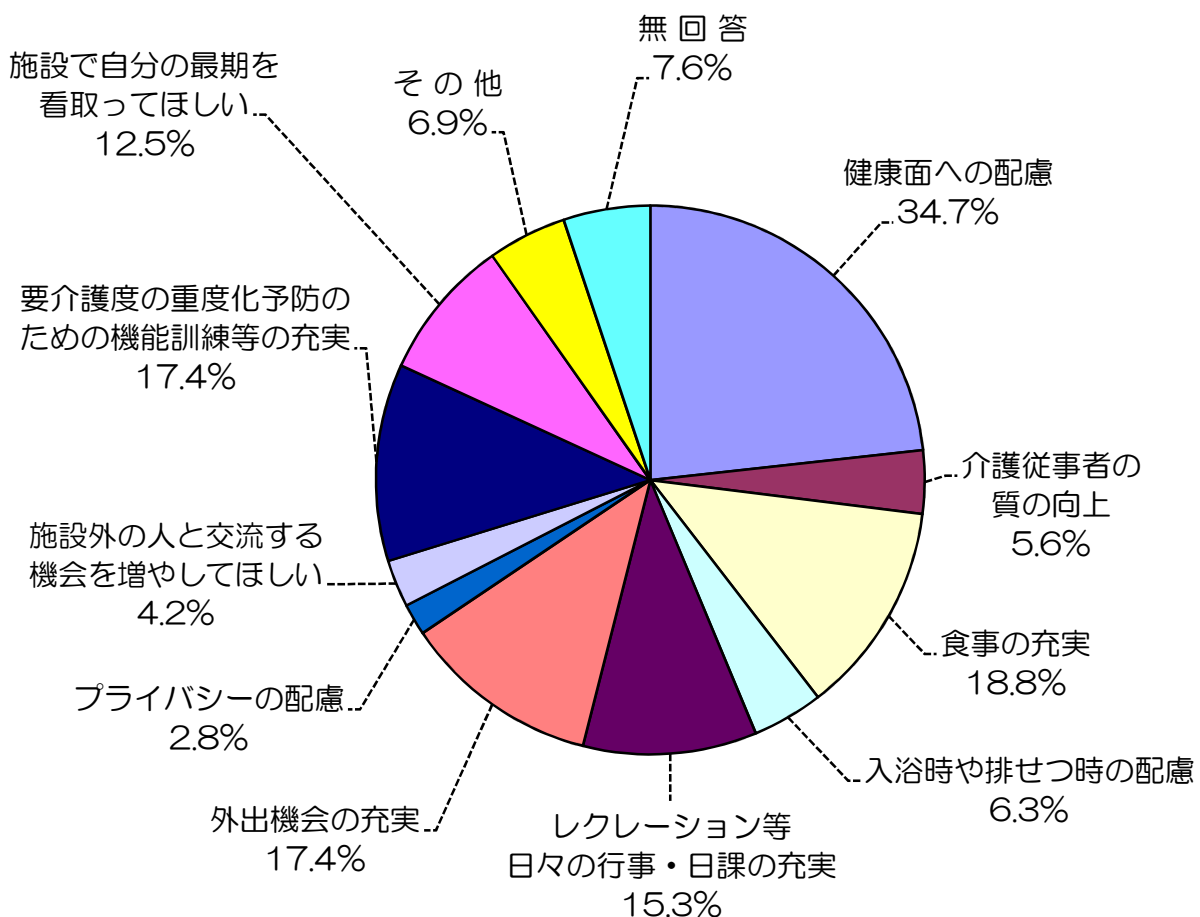


(問17) 今後施設で暮らしていくために、施設にどのようなことを希望しますか

「健康面への配慮」が34.7%と最も多く、次いで「食事の充実」が18.8%となっています。

項 目	回答数	%
健康面への配慮	50	34.7
介護従事者の質の向上	8	5.6
食事の充実	27	18.8
入浴時や排せつ時の配慮	9	6.3
レクリエーション等日々の行事・日課の充実	22	15.3
外出機会の充実	25	17.4
プライバシーの配慮	4	2.8
施設外の人と交流する機会を増やしてほしい	6	4.2
要介護度の重度化予防のための機能訓練等の充実	25	17.4
施設で自分の最期を看取ってほしい	18	12.5
その他	10	6.9
無回答	11	7.6
回答者数	144	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



＜”その他”の主な記述＞

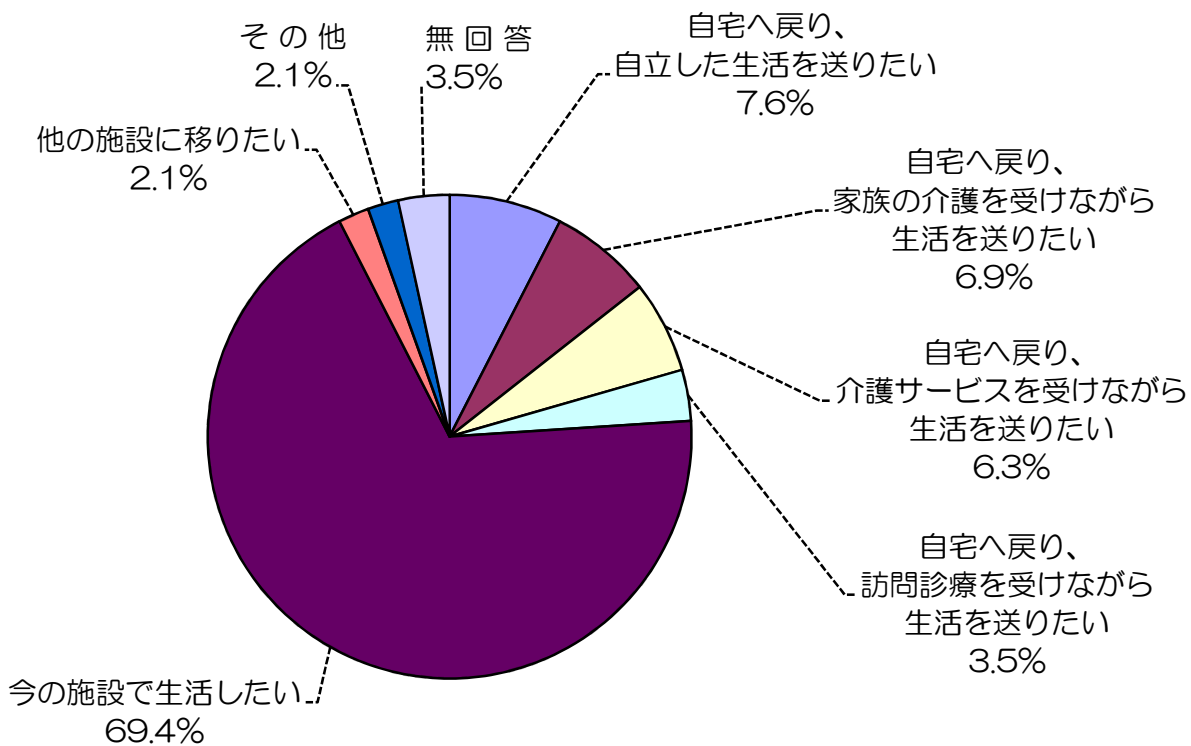
- ・ 良くしていただいている
- ・ リハビリに来ているということで外に出られない

(問18) 今後どのような生活を送りたいですか

「今の施設で生活したい」が最も多く、69.4%となっています。
一方で、自宅へ戻りたいと回答した方は合計で24.3%となっています。

項 目	回答数	%
自宅へ戻り、自立した生活を送りたい	11	7.6
自宅へ戻り、家族の介護を受けながら生活を送りたい	10	6.9
自宅へ戻り、介護サービスを受けながら生活を送りたい	9	6.3
自宅へ戻り、訪問診療を受けながら生活を送りたい	5	3.5
今の施設で生活したい	100	69.4
他の施設に移りたい	3	2.1
その他	3	2.1
無回答	5	3.5
回答者数	144	—

※ 複数回答があったため、回答数が回答者数を上回っています。



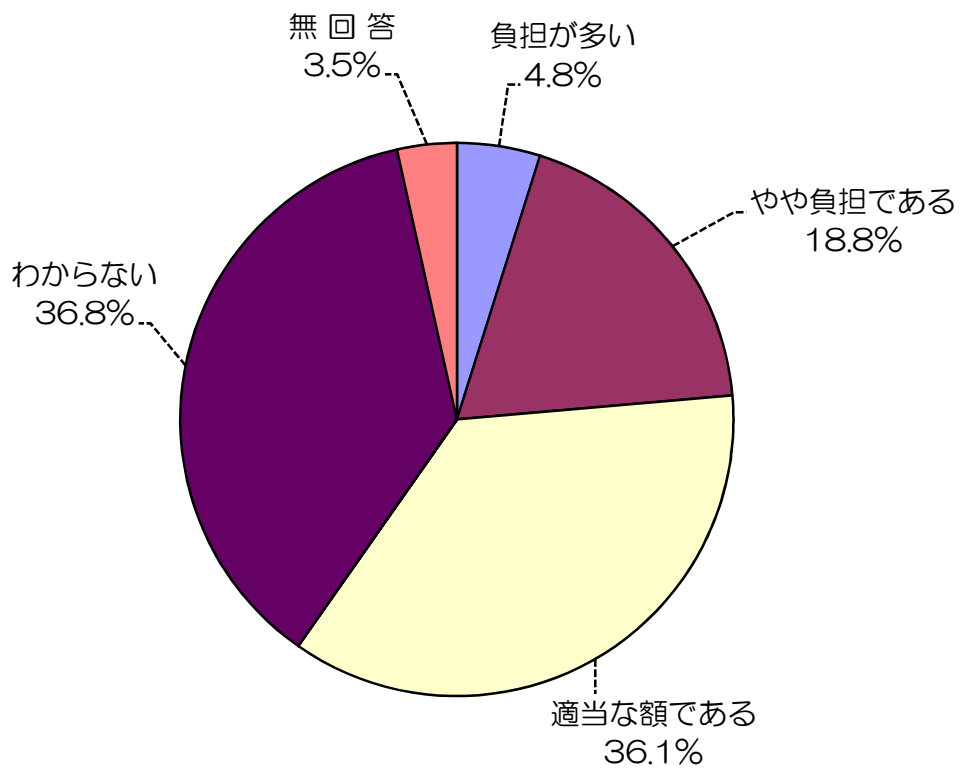
＜”その他”の主な記述＞

- ・ 他の施設の状況が不明であるので将来のことは決めていない
- ・ 本人は帰りたいと思っているが色々考えると今のままが良い

(問19) あなたが負担している介護保険料について

介護保険料については、「わからない」が36.8%と最も多く、次いで「適当な額である」が36.1%となっています。

項 目	回答数	%
負担が多い	7	4.8
やや負担である	27	18.8
適当な額である	52	36.1
負担が少ない	0	0.0
わからない	53	36.8
無回答	5	3.5
回答者数	144	100



**(問20) 介護保険制度やサービスの内容について
ご意見、ご要望、ご提案がありましたら、お書きください**

26件のご意見をいただき、内容を大別すると以下のようになっています。

- ・介護保険制度やサービスへのご意見・・・・・・・・・・ 12件
- ・介護保険料や経済的なことに関する内容・・・・・・・・ 3件
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11件